

平成18年度

長崎県果樹試験場業務報告

平成19年11月

長崎県果樹試験場

## 平成18年度 長崎県果樹試験場業務報告目次

### ．概要

1．沿革	1
2．業務内容・分掌事務	1
3．組織	4
4．職員の配置と異動	4
5．施設概要	6
6．位置図	6
7．場内配置図	7
8．決算（歳入・歳出）	8

### ．研究業務の概要

1．平成18年度試験研究課題と概要	9
2．会議等	13

### ．技術指導

1．来場者数	25
2．問い合わせ・相談対応	25
3．受託研修等	26
4．視察研修対応	28
5．技術支援のための会議出席	31

### ．研究成果の発表

1．刊行物等	36
2．学会等における口頭、ポスター発表	41
3．マスコミ等を通じた研究成果の発表	42
4．地区別報告会における研究成果の発表	43
5．長崎県果樹技術者協議会研修会 における研究成果の発表	43

### ．学会出席、職員研修

1．学会出席	44
2．職員の研修	46

### ．気象

1．長崎県果樹試験場気象表	48
---------------	----

## 概要

### 1.沿革

昭和29年4月	農業試験場大村園芸分場発足。発足時には、そ菜担当、果樹担当を配置
昭和36年7月	機構改革により総合農林センター果樹部となる。栽培科、環境科の2科編成
昭和38年4月	県北柑橘指導園新設
昭和39年4月	施肥改善科（指定試験）新設
昭和44年4月	環境科を病害虫科と改名
昭和45年4月	長崎県総合農林試験場果樹部と改名
昭和47年4月	長崎県果樹試験場として独立
昭和48年4月	栽培科にビワ育種指定試験地設置
昭和50年3月	県北柑橘指導園廃止
昭和53年4月	ビワ育種科（指定試験）新設
昭和56年4月	落葉果樹（ナシ、ブドウ、キウイ）の栽培試験始まる。
昭和58年4月	施設整備計画により本館、調査棟が改築される。
昭和63年4月	栽培科が常緑果樹科と落葉果樹科に分かれ、それぞれ独立科となる。
平成8年3月	ミカンの土壌肥料指定試験廃止
平成15年4月	県内7公設試験研究機関を統括する政策調整局所管となる。 施肥改善科を廃止
平成16年4月	研究企画室を新設。常緑果樹科と落葉果樹科を統合し生産技術科となる。 ミカン育種開始
平成18年4月	県内7公設試験研究機関を統括する科学技術振興局所管となる。

### 2.業務内容・分掌事務

#### 1)業務内容

##### 平成18年度試験研究の重点方向

多様化する消費者ニーズ、輸入果実の増大及び価格の低迷等、厳しい果樹情勢に対処するため、「県農政ビジョン」及び「県農林業試験研究の推進構想」に沿って、生産現場の課題解決に直結し、果樹農業者の生産性の向上や地域農林業の振興に役立つ技術の開発と消費者の食品の安全性に対する要望に対応する技術開発を行う必要がある。このため、高度化している普及現場の課題等に立脚し、重点的な試験研究の推進方向と達成目標を明らかにし、次の課題を推進した。

#### (1)長崎ブランド確立を支援する技術開発

消費者の嗜好が多様化する中で、果実生産には高品質化が求められており、また、持続的な果樹経営を成り立たせるためには生産の安定を図る必要がある。そこで、個性を有し高品質で安定した生産が可能な品種の育成・選抜を進めた。また、新資材・新栽培法による品質向上のための革新的な技術開発や地域特性を活かした果樹の安定生産技術の確立を推進した。

#### (2)省力・低コスト生産技術の確立

農業従事者の高齢化や労力不足への対応と、ゆとりある果樹経営の定着を図るため、わい性台木等の利用や新しい整枝法による果樹の低樹高化栽培技術の確立を図った。また、果樹経営の規模拡大と農作業の合理化を図るため、機械化や労力の分散を前提とした新しい栽培技術の開発を進めた。

- (3) 農産物の安全・安心確保のための技術開発  
消費者ニーズに対応した果樹生産を図るため、病害虫の発生生態の解明、被害解析及び発生予察技術の開発を行い、耕種的、物理的、生物的防除技術の活用による化学農薬低減技術の確立を進めた。
- (4) 豊かな環境と持続的農林業のための技術開発  
規格外農産物の炭化、堆肥化等による安全性試験を行い、モデル地域づくりのための技術確立した。
- (5) バイオテクノロジー等を活用した革新的技術の開発  
ピワ育種の効率化を図るため、主要形質の遺伝解析を行うとともに、バイオテクノロジー、特にDNA解析による新しい育種技術を開発した。また、DNA解析技術を利用した合理的防除法の開発を進める。機能性成分の同定並びに多様な遺伝資源についてその評価を行った。
- (6) 産学官連携による共同研究及びプロジェクト研究の推進  
多分野にまたがる研究課題については総合的に各分野の知識や技術を結集し、プロジェクト研究体制を編成するなど迅速な課題解決に努めた。また、大学や国の研究機関、民間企業との連携を深め、情報交換など交流を図り、共同研究を推進し高度な内容への対応や製品化などを進めた。
- (7) 緊急的、突発的課題の解決  
カンキツ、ピワ、落葉果樹で突発的に発生した生理障害及び病害虫の診断と防止・改善法の検討を行い、生産現場の指導に対応した。

## 2) 分掌事務

### (1) 総務課

- ア．公印の管守に関する事
- イ．職員の身分、服務、給与、福利厚生等に関する事
- ウ．予算の編成、執行、決算に関する事
- エ．公有財産及び物品の管理に関する事
- オ．現金及び証券の出納保管並びに物品の検収及び出納に関する事
- カ．文書の收受、発送、保存に関する事
- キ．図書及び資料保存に関する事
- ク．他科の所管に属しない事

### (2) 研究企画室

- ア．科学技術振興連絡調整に関する事
- イ．九州農業試験研究推進会議に関する事
- ウ．県農林業試験研究推進会議に関する事
- エ．研究事業評価委員会等に関する事
- オ．業務報告作成に関する事
- カ．農林水産省等への報告に関する事
- キ．研究員の研修に関する事(長期、短期)
- ク．農業大学校研究部研修に関する事
- ケ．海外研究、研修生受け入れ等研修計画に関する事
- コ．成果情報の提供に関する事

### (3) 生産技術科

- ア．果樹の栽培試験に関する事
  - (ア) 温州ミカンの生産安定及び品質向上試験
  - (イ) 中晩生カンキツの安定生産及び品質向上試験
  - (ウ) ピワの生産安定に関する試験
  - (エ) 落葉果樹の新品種適応性試験

- (オ) 気象及び樹体情報による落葉果樹の生産安定に関する試験
- (カ) 新整枝法による落葉果樹管理作業の軽労化と多収技術の開発
- (キ) 特定果樹の栽培法に関する試験
- (ク) バイオマスを有効利用した循環型モデル地域づくり(共同プロジェクト研究)
- (ケ) 本県特産茶葉・ピワ葉の有効成分を活用した高機能性茶葉の開発(共同プロジェクト研究)
- (コ) 水分ストレスの簡易現場診断技術による九州産極早生温州の高糖度化技術の開発(農林水産研究高度化事業)
- (サ) 常緑・落葉果樹の植物調節剤の利用法に関する試験
- (シ) 新営農技術確立現地実証試験
- イ. 試験圃場、建物、施設及び物品の管理に関すること
- ウ. 果樹振興に必要な研修、調査に関すること

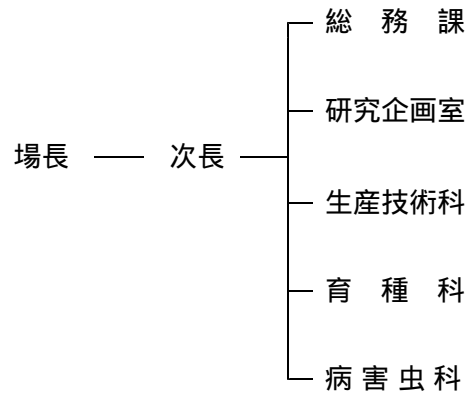
(4) 育種科

- ア. ピワ育種試験に関すること
  - (ア) ピワ新品種の育成
  - (イ) 育種素材の探索、作出と評価
  - (ウ) 育種関連技術の確立
  - (エ) ピワ新系統の特性
- イ. カンキツ育種試験に関すること
  - (ア) カンキツの育種
  - (イ) 優良品種の探索
  - (ウ) 新系統の特性調査
- ウ. 試験圃場、建物、施設及び物品の管理に関すること
- エ. 果樹振興に必要な研修、調査に関すること

(5) 病害虫科

- ア. 果樹の病害虫試験の企画、調整に関すること
- イ. 果樹病害虫の生態及び防除法試験に関すること
- ウ. 果樹病害虫の少農薬防除技術の開発に関すること
- エ. 突発性病害虫防除対策に関すること
- オ. 発生予察技術の開発に関すること
- カ. 果樹ウイルス無毒化及び健全母樹育成に関すること
- キ. 果樹病害虫試験圃場、建物、施設及び物品の管理に関すること
- ク. 果樹振興及び植物防疫上の研修、調査に関すること

3. 組 織 (平成18年4月1日現在)



4. 職員の配置と異動

1) 職員の配置 (平成18年4月1日現在)

	行 政 職		研 究 職					現業職	合 計
	課 長	係 長 (副参事)	場 長	次 長	室 科 長	専 門 研 究 員	主 任 研 究 員	技 師	
場 長			1						1
次 長				1					1
総 務 課	1	1						1	3
研究企画室					(1)		(1)		(2)
生産技術科					1	1	4	3	9
育 種 科					1		3	2	6
病 害 虫 科					1		2	1	4
合 計	1	1	1	1	3 (1)	1	9 (1)	7	24(2)

( ) 兼務

所 属	職 名	職員氏名
	場 長	寺 井 理 治
	次 長	早 田 栄一郎
総 務 課	課 長	満 重 新 矢
	係長(副参事)	古 賀 恵美子
	技 師	池 田 安 子
研究企画室	室 長(兼)	早 田 栄一郎
	主任研究員(兼)	宮 崎 俊 英
生産技術科	科 長	林 田 誠 剛
	専門研究員	井 手 勉
	主任研究員	古 川 忠 則
	"	徳 嶋 知
	"	田 中 実 正
	"	松 浦

(つづき)

所 属	職 名	職員氏名
	技 師	与 崎 進一郎
	"	嶋 田 義 昭
	"	鶴 田 浩 徳
育 種 科	科 長	谷 本 恵美子
	主任研究員	富 永 由紀子
	"	稗 圃 直 史
	"	福 田 伸 二
	技 師	丸 田 助 喜
病 害 虫 科	"	石 川 清 治
	科 長	寺 本 健
	主任研究員	菅 康 弘
	"	宮 崎 俊 英
	技 師	山 口 祐一郎

## 2) 職員の異動

### (1) 転入者(平成18年4月1日付)

氏 名	新 所 属	旧 所 属
寺 本 健	病虫害科長	農林部農産園芸課
井 手 勉	生産技術科専門研究員	総合農林試験場
松 浦 正	生産技術科主任研究員	農林部農産園芸課

### (2) 転出者(平成18年4月1日付)

氏 名	新 所 属	旧 所 属
根 角 博 久	独立行政法人 果樹研究所	育種科
永 田 浩 久	総合農林試験場主任研究員	生産技術科

### (3) 場内異動(平成18年4月1日付)

氏 名	新 所 属	旧 所 属
早 田 栄一郎	次長兼研究企画室長	病虫害科
谷 本 恵美子	育種科長	生産技術科兼研究企画室
与 崎 進一郎	生産技術科技師	育種科
嶋 田 義 昭	生産技術科技師	育種科
鶴 田 浩 徳	生産技術科技師	病虫害科
丸 田 助 喜	育種科技師	生産技術科
石 川 清 治	育種科技師	生産技術科
山 口 祐一郎	病虫害科技師	生産技術科

### (4) 退職者(平成19年3月31日付)

氏 名	旧 所 属	備 考
寺 井 理 治	場長	
古 賀 恵美子	総務課	

5. 施設概要

1) 所在地

名 称	所 在 地	TEL	交 通 の 便
長崎県果樹試験場	〒856-0021 大村市鬼橋町1370	0957-55 -8740	J R 大村線竹松駅下車 2 k m 徒歩約25分 バス 原口バス停下車 タクシー5分

2) 建物

本館、栽培実験棟、病理実験棟、害虫実験棟等 8,345 m<sup>2</sup>

3) 土地

圃場 52,350 m<sup>2</sup> ガラス温室、ビニールハウス施設等 6,345 m<sup>2</sup>

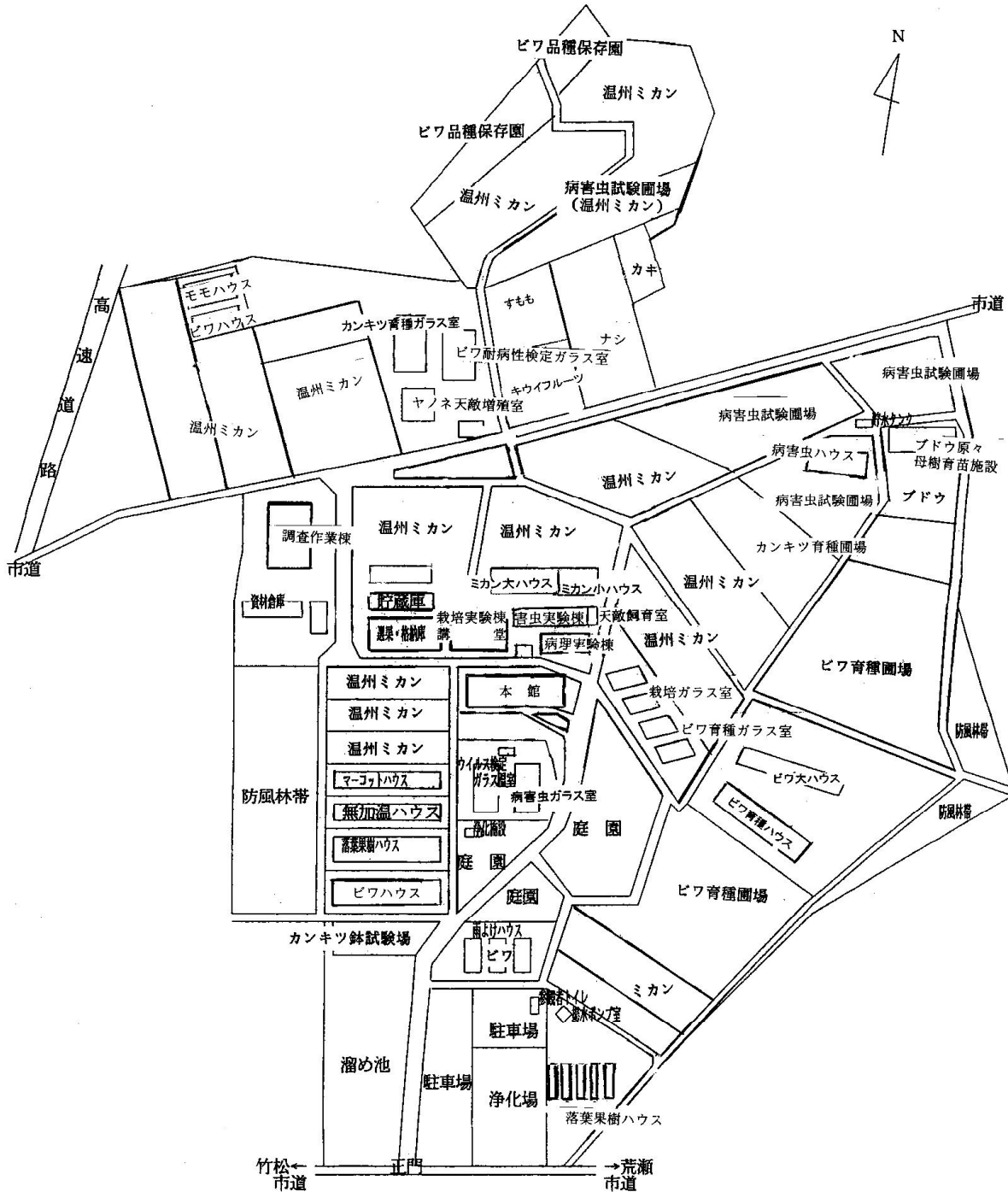
建物敷地 2,625 m<sup>2</sup> 道路、庭園、防風林等 50,351 m<sup>2</sup>

6. 長崎県果樹試験場 位置図





7. 長崎県果樹試験場 場内配置図



8 . 決算（歳入・歳出）

単位 円

歳 入	一般財源	33,750,286
	国庫支出金（委託費）	8,206,000
	その他（財産収入、諸収入）	9,587,000
	計（ + + ）	51,543,286
歳 出	人件費（職員給与費）	210,787,374
	果樹試験場費 運営費 試験研究費 （温州ミカンの新品種の適応性） （カンキツ病害虫の防除法） （果樹園における植物調節剤利用法） （ビワの育種に関する試験） （ビワ新系統特性調査） （機能性成分に富む有望中晩生カンキツの高品質果安定生産技術の確立） （新資材による温州ミカンの品質向上技術の開発） （温州ミカンにおける化学合成農薬の散布回数を半減した病害虫管理技術の確立） （長崎ブランド「出島の華」の安定生産技術の確立） （新整枝法による落葉果樹管理作業の軽労働化と多収技術の開発） （気象及び樹体情報による地域特性を活かした落葉果樹の生産技術の確立） （落葉果樹の重要病害虫防除法） （果樹のウイルス抵抗性健全母樹の育成と特殊病害虫調査） （ビワ新品種による超多収・良食味果実の生産技術の確立） （圃場管理） （研究広報） 施設整備費	51,543,286 9,977,436 30,780,000 (409,000) (2,820,000) (481,000) (9,206,000) (1,300,000) (990,000) (1,309,000) (2,015,000) (1,498,000) (951,000) (1,011,000) (1,367,000) (1,006,000) (1,852,000) (3,919,000) (646,000) 10,785,850
果樹試験場費以外の令達予算 （水分ストレスの簡易診断による九州産極早生温州の高糖度化技術の開発） （本県特産茶葉・ビワ葉の有効成分を活用した高機能性茶葉の開発） （バイオマスを有効利用した循環型モデル地域づくり） （カンキツの育種） （集合フェロモンを利用した果樹カメムシ類の発生予察技術の現地実証） （特定果樹の栽培法） （ニホンナシの管理作業の省力化実証） （ハウスビワの耕種的防除を基軸とした病害虫管理技術の実証） （その他）	13,256,333 (1,900,000) (889,540) (2,524,640) (1,840,000) (450,000) (565,000) (238,305) (179,950) (4,668,898)	
計（ + + ）	275,586,993	

## ・研究業務の概要

### 1. 平成18年度試験研究課題と概要

#### 1) 温州ミカンの新品種の適応性(昭49~)

品質良好な極早生温州や12月~1月に出荷できる完熟栽培に適した系統を選抜し、普及する。

##### (1) 有望系統の果実特性の検討

##### (2) 県内選抜優良系統の果実特性の検討

極早生では岩崎早生が、早生では原口早生が、中生ではさせば温州が選抜され、本県の主要栽培系統になっている。県内で発生した「岩崎早生」からの突然変異系統の1系統が「久早生」として平成17年に品種登録申請された。現在、県内各地から突然変異の可能性があると注目された16系統について導入し、複製樹を育成した。

#### 2) カンキツ病害虫の防除法(昭59~)

カンキツ病害虫のより有効な防除法を確立するとともに、新農薬の実用化を図る。

##### (1) カンキツ病害虫の防除法の検討

##### (2) カンキツ新殺菌剤・新殺虫剤の効果判定

主要病害虫に対して防除効果が高く、より安全な薬剤を試験選定し、県病害虫防除基準に採用した。かいよう病、果実腐敗、ミカンハダニ、ミカンサビダニなど主要な病害虫の効果的な防除対策を明らかにした。

#### 3) 果樹園における植物調節剤の利用法(平1~)

果樹園における除草剤の効果、植物調節剤の実用化について検討する。

カンキツ及び落葉果樹の除草剤及び植物調節剤の効果について検討した結果、カンキツの除草剤で効果が既存の薬剤と同等もしくはやや高い効果があり、実用性が高いことが認められた。またスモモで薬剤処理と冷蔵を併用することで日持ち性が向上することが明らかとなった。

#### 4) ビワの育種に関する試験(平18~22)

ビワ栽培の経営規模拡大と新産地育成のため、労力の配分と節減、品質の向上及び生産の安定等を図る必要がある。このため、大果性、良質性、早熟性、日持ち性、耐病性、無核性、耐寒性、わい性等を備えた新品種を育成する。また、高齢化社会が進む中で、健康を維持するための機能性食品の需要が増大しているため、機能性成分に富んだ品種を育成し、ビワの消費拡大を促進するとともに離島を含めた新産地を育成する。また、上記目的を達成するため、ビワの遺伝資源を収集、保存するとともに、必要に応じて提供できる体制を整える。

##### (1) 第1次育種試験(昭和48年~54年)では、優良5系統を選抜し、昭和63年から第1回系統適応性検定試験に供試し、「涼風」、「陽玉」の2品種を命名登録した。さらに6系統を選抜し、平成8年度より第2回系統適応性検定試験に供試した。平成14年9月に「麗月」、平成17年9月に「涼峰」を命名登録した。現在、「涼風」、「陽玉」、「麗月」については、8団体・業者、「涼峰」については4団体・業者により苗木生産、販売に関する許諾実施がされており、産地への普及が進められている。

##### (2) 第2次育種試験(昭和61年~)では、7個体を優良系統として選抜し、平成14年度から第3回系統適応性検定試験として実施中である。また、新たに5系統を選抜し、平成17年度から第4回系統適応性検定試験を実施している。

##### (3) 組織培養に関する試験では、茎頂(新梢の先端部1mm程度の組織)から幼植物を育成する手法を確立した。

##### (4) 179点のビワ遺伝資源を保存している。

#### 5) 機能性成分に富む有望中晩生カンキツの高品質果安定生産技術の確立(平16~20)

消費者の果実への健康志向に対応するため、中晩生カンキツ新品種の中でも機能性成分に富む有望品種について安定生産技術を早期に確立し、普及を図る。

##### (1) 独立行政法人農研機構果樹研究所が育成したカンキツの14系統について果実の特性調査を行った。このうち「カンキツ口之津34号」は優秀性が認められ、命名登録及び品種登録の方向で進められることが決定された。

- (2) 「べにばえ」は糖度が高く、果皮が滑らかで赤味が強い外観良好な新しい系統である。また、減酸が早く、露地栽培で12月、無加温ハウスで栽培すると11月下旬～12月上旬には可食期となる。
  - (3) 「麗紅」の目標とする糖度である12.5以上になるのは横径80mm以下のL級果実であり、その果実を生産するための摘果指標を作成した。
  - (4) 露地栽培「せとか」の果実の等級低下（外観障害）の原因としては、枝葉・とげによる風傷果が多い。そのため果実肥大期にテロン製の果実袋をかけると果面の傷や褪色の発生を軽減できる。
  - (5) 「麗紅」「せとか」及び「はるか」について、それぞれの適期収穫の目安となる成熟特性を明らかにした。
- 6) 新資材・新栽培法による温州ミカン品質向上技術の開発（平16～20）  
透湿性のシートマルチと同等の効果があり低コストが図られる土壤被覆資材の検討及びマルチの効果を高める栽培法やマルチに頼らない栽培法として期待されるわい性台木や根群制御技術による高品質安定生産による品質保証果実生産技術を開発する。
- (1) 7種類のシートマルチ資材についてその効果などを調査した結果、有孔ビニールシートに比べ、透湿性シートは樹体のストレスがかかりやすく、糖度も高かった。
  - (2) 建設機械を用いて4月もしくは6月に断根処理を行うと、7月にシートマルチを被覆するのと同様かやや高い糖度向上効果が認められた。
  - (3) 高糖系温州において、わい性台木のヒリュウを用いると、カラタチ台に比べ果実糖度が1度程度高く、かつ中玉果実割合が高く、浮き皮の発生が少なかった。また、ヒリュウ台の土壤別わい性効果や安定生産のため初着果時期や幼木期の樹齡別着果法、葉果比を明らかにした。
- 7) 温州ミカンにおける化学合成農薬の散布回数を半減した病害虫管理技術の開発（平16～20）  
各種防除資材、防除技術が病害虫の発生生態に及ぼす影響を評価し、これら資材の適切な利用法とその効果を明らかにし、化学合成農薬を半減する病害虫制御技術を開発する。
- (1) 黒点病防除剤にマシン油乳剤を加用することにより、黒点病の防除効果が高まり、同時に夏期のミカンハダニを低密度で管理できることを検証した。
  - (2) 光反射マルチに併せ、マシン油乳剤等の天然資材を活用することで病害虫被害を慣行の薬剤防除並みに抑えることができた。
- 8) 長崎ブランド「出島の華」の安定生産技術の確立（平16～19）  
「させば温州」は、土壤乾燥による水分ストレスを与えることで糖度が高くなるなど優れた形質を持っており、「出島の華」などの長崎ブランドで出荷され、全国的に高い評価を受けている。しかし、発生する芽の数が多いことなどから樹冠の拡大が遅い、結実が不安定で着果が少ないと品質がばらつくなど、これまでの品種とは樹体特性が異なり栽培上の課題となっている。そのため、効果的な増糖技術と生産が連年安定するための結実管理技術を確立する。
- (1) 植え付け4年目で本格着果させるための樹冠拡大法を明らかにした。
  - (2) 「させば温州」の常温貯蔵における果実品質の変化について明らかにした。
  - (3) 若齡樹は生理落果が多く着果が不安定であるが、シ-トマルチと植調剤（エチクロゼート）併用により夏秋期の発芽、発根を抑制させることで着花促進を図る技術を開発した。
  - (4) 生理落果防止には、新梢量と着花量のバランスが重要であるが、新梢が多く落果が懸念される樹については、開花期（開花初期～満開8日後）までの芽かきとジベレリン散布の併用が効果が高かった。
- 9) 新整枝法による落葉果樹管理作業の軽労化と多収技術の開発（平14～19）  
ナシ、モモ、スモモ、ブドウの栽培管理の平易化、簡素化のために各樹種に適した新整枝法を開発する。併せて、新整枝法における高品質果実の多収技術を確立する。
- (1) ナシでは収穫やせん定作業の肩や腰への負担軽減ができるような整枝方法として2本主枝Y字整枝法及び一文字整枝法を検討した。定植4年目での各整枝法における腕上げ作業時間は一文字整枝法が最も短かった。
  - (2) 樹勢の強いモモでは開花期の環状剥皮処理が樹勢の安定、熟期促進及び品質向上に有効であり、果実重も重くなった。
  - (3) スモモでは簡易雨除け平棚栽培において「りょうぜん早生」及び「李王」の着果程度と果実品質の関係について明らかにした。また、主要品種の交配親和性を調査し、「貴陽」との交配親和性は

「ハリウッド」が最も高かった。

- (4) ブドウ「安芸クイーン」の無袋栽培で植物調節剤と袋かけの併用により着色向上効果が認められた。

10) 落葉果樹の重要病害虫防除法 (昭59~)

落葉果樹重要病害虫のより有効な防除法を確立するとともに、新農薬の実用化を図る。

- (1) ナシ、ブドウ、モモ病害虫の防除法の検討  
(2) ブドウ、モモ等落葉果樹の病害虫に対する殺菌剤、殺虫剤の効果判定  
主要病害虫に対して防除効果が高く、より安全な薬剤を試験選定し、県病害虫防除基準に採用した。ブドウ黒とう病、モモせん孔細菌病、カメムシ類等の主要な病害虫の効果的な防除対策を明らかにした。

11) 果樹ウイルス抵抗性健全母樹の育成と特殊病害虫調査 (昭58~)

カンキツの主要な品種、今後有望な系統について無毒化するとともに弱毒ウイルスを接種してウイルス免疫苗を育成する。また、果樹で異常発生及び新規発生した病害虫の防除対策を確立するとともに、近年本県に導入されている各種新果樹及び新作型における病害虫の防除対策を確立する。

- (1) カンキツの33品種についてウイルス・ウイロイドを無毒化し、原々母樹として育成、保存中である。  
(2) 中晩生カンキツの4品種に有望な弱毒ウイルスを接種し、母樹として育成した。  
(3) ビワのがんしゅ病、果実腐敗、ナシマルカイガラムシの防除対策を検討中である。

12) ビワ新品種による超多収・良食味果実生産技術の確立 (平18~22)

本県のビワは茂木種に偏っており、収穫出荷の作業が集中するため、生産農家は経営規模が零細で、生産される果実は小玉で収量も少ないのが現状である。果樹試験場では最近、「麗月」「涼峰」を育成し、今後も特徴ある形質を持った「長崎15号」等の数系統が、品種として登録される見込みである。これらは大果で糖度が高く、果肉が柔らかい等、品質的に優れているが、栽培特性については不明な点が多い。これらの品種を現地に早急に普及させ経営的に魅力あるものにするため、多収で安定的に果実を生産する技術について確立する。

- (1) 施設栽培の「麗月」の幼木は樹冠の広がりが早く、樹冠占有率は植え付け後3年目で約70%となる。また、着房率は植え付け4年目で概ね80%となり、樹冠占有面積当たり収量は3年目で約1.2kg/m<sup>2</sup>となる。

13) ビワ新系統の特性 (平9~18)

果樹試験場で育成した新系統の県内における適応性及びハウス栽培における特性を明らかにし、本県に適した系統をいち早く選抜する。

- (1) 昭和63年に、第1回系統適応性検定試験に供試した5系統を果樹試験場内と現地(長崎市千々町)に定植し、果実調査を実施した結果、「涼風」及び「陽玉」が本県に適応することが明らかになった。  
(2) 第2回系統適応性検定試験に供試した6系統のうち、1系統がハウス栽培に適応することが明らかとなり、「麗月」と命名登録された。また、大果で早熟なビワ「涼峰」が命名登録された。

14) 気象及び樹体情報による長崎県の地域特性を活かした落葉果樹生産技術の確立 (平14~18)

気象と樹体情報に基づいた落葉果樹の生育、果実品質予測システムならびに適地判定法を開発し、長崎県の気象特性を活かした落葉果樹の栽培管理技術のマニュアルを作成する。

- (1) ニホンナシ「幸水」及び「豊水」の開花期、成熟期および果実肥大を予測するプログラムを作成し、精度よく予測できるようになった。  
(2) ニホンナシ「幸水」「豊水」及びモモ「日川白鳳」の摘果指標を作成した。

15) カンキツの育種 (平16~20)

本県独自のカンキツ新品種を育成し新たなブランドの確立を図るため、ウンシュウミカンの珠心胚実生の変異の選抜を中心としてカンキツの新品種の育成に取り組む。約1200個体を供試し、第1次育種試験に取り組んでいる。

- 16) 落葉果樹の新品種の適応性 (平5~)  
ナシの新品種の本県での栽培適応性を検討した。
- 17) 集合フェロモンを利用した果樹カメムシ類の発生予察技術の現地実証 (平17~19)  
果樹カメムシの発生予察技術の精度向上及び効率化を図るため、集合フェロモントラップによる誘殺数、ヒノキ球果の口針鞘数、ヒノキ上の寄生虫数の推移を調査し、予察技術の現地実証を行った。
- 18) 特定果樹の栽培法 (昭58~)  
県の振興対象果樹以外で今後需要が見込まれる新規導入果樹について試作を行う。特に近年健康志向で注目されているブルーベリー、マンゴーなどを試作し本県での栽培適応性を検討した。
- 19) ニホンナシの管理作業の省力化実証 (平17~18)  
人工受粉、摘果、せん定など多くの労力を必要とする作業の省力化のための技術を実証した。
- 20) ハウスビワの耕種的防除を基軸とした病害虫管理技術の実証 (平18~19)  
ハウスビワの果実腐敗を防止するために、開花期の雨よけによる防除効果を生産現場で実証する。あわせてハウスビワにおけるナシマルカイガラムシの発生生態を明らかにし、これに基づいた合理的な防除体型の構築を図る。
- 21) バイオマスを有効利用した循環型モデル地域づくり (平16~18)  
(無煙化システムによる炭化法の確立)  
環境への負荷を軽くするため、バイオマス(規格外農産物等)の資源としての再利用について検討した。  
(1) 規格外バレイショやミカンの炭化方法として無煙炭化装置を企業と共同開発し、生成した炭化物の性質や炭化に要する経費、温州ミカンへの施用効果などを明らかにした。
- 22) 本県特産茶葉・ビワ葉の有効成分を活用した高機能性茶葉の開発 (平17~19)  
混合発酵茶の安定供給に必要なビワの生産技術について検討し、機能性からみたビワ品種の選定、保存方法、施肥量の影響、栽培方法などについて明らかにした。
- 23) 水分ストレスの簡易現場診断による九州産極早生温州の高糖度化技術の開発 (平16~18)  
九州産の極早生温州ミカンは糖度の向上対策が課題となっている。そこで、樹体の水分ストレスを簡易に診断する技術を開発し、好適水分ストレスモデルを作成した。  
(1) 生産現場で利用できる極早生温州の簡易な樹体水分ストレス診断法として葉巻程度及び果実の日肥大量が利用できることを明らかにした。  
(2) 上記の指標について、「岩崎早生」で糖度11度以上の果実を生産するための目安値を策定した。

Ⅱ. 研究業務の概要

2. 会議等

1) 県科学技術振興課関係

月日	内 容	主 催	場 所	担当科等	果樹試 からの 出席
4. 3	研究機関長会議	科学技術振興課	長崎市	場長	1
4. 18	農林関係ポータルフォーリオ検討会	事務局	諫早市	企画室他	2
4. 20	科学技術成果発表会	科学技術振興課	長崎市	場長	1
5. 10	ポータルフォーリオワーキング会議	科学技術振興課	長崎市	企画室他	2
5. 17	研究機関長会議	科学技術振興課	長崎市	次長	1
5. 23	ポータルフォーリオ説明会	科学技術振興課	果樹試	場長他	15
6. 7	灯油漏れ連絡会議	科学技術振興課	果樹試	場長他	6
6. 13	研究機関長会議	科学技術振興課	長崎市	場長	1
7. 5	機関評価委員会	科学技術振興課	長崎市	場長	2
7. 21	研究事業評価委員会	科学技術振興課	長崎市	場長	1
7. 31	研究事業評価農林分野評価分科会	科学技術振興課	長崎市	場長他	5
8. 18	研究事業評価農林分野評価分科会	科学技術振興課	諫早市	場長他	7
8. 23	ポータルフォーリオ説明会	科学技術振興課	長崎市	企画室他	4
8. 30	議会勉強会	科学技術振興課	長崎市	場長他	2
9. 13	ポータルフォーリオ説明会	科学技術振興課	長崎市	企画室他	4
10. 2	科学技術振興会議	科学技術振興課	長崎市	場長	1
10. 10	研究事業評価委員会	科学技術振興課	長崎市	場長他	3
10. 11	農業系研究機関あり方検討連絡会議	科学技術振興課	長崎市	研究企画室	1
10. 12	農業系研究機関あり方検討委員会	科学技術振興課	長崎市	場長	1
10. 17	農業系研究機関あり方検討打合会議	科学技術振興課	長崎市	研究企画室	1
10. 20	農業系研究機関あり方検討プロジェクトチーム	科学技術振興課	長崎市	研究企画室	1
10. 24	ポータルフォーリオ説明会	科学技術振興課	長崎市	生産技術科	1
10. 27	農業系研究機関あり方検討ワーキング	科学技術振興課	長崎市	生産技術科	1
10. 30	研究機関評価委員会	科学技術振興課	長崎市	場長	1
10. 31	試験研究機関成果発表会	科学技術振興課	長崎市	場長他	3
11. 1	農業系研究機関あり方検討ワーキング	科学技術振興課	長崎市	生産技術科	1
11. 2	産学官技術交流会	科学技術振興課	長崎市	場長	2
11. 6	農業系研究機関あり方検討ワーキング	科学技術振興課	長崎市	企画他	2
11. 8	農業系研究機関あり方検討プロジェクトチーム	科学技術振興課	長崎市	場長	1
11. 9	農業系研究機関あり方検討委員会	科学技術振興課	長崎市	場長	1
11. 14	予算ヒアリング	科学技術振興課	長崎市	総務課	1
11. 21	議会勉強会	科学技術振興課	長崎市	場長他	2
11. 22	研究開発びびり化一貫支援事業中間報告会	科学技術振興課	長崎市	研究企画室	1

Ⅱ. 研究業務の概要

1) 県科学技術振興課関係 (つづき)

月日	内 容	主 催	場 所	担当科等	果樹試 からの 出席
11.27	農業系研究機関あり方検討ワーキング	科学技術振興課	長崎市	研究企画室	1
12.8	農業系研究機関あり方検討ワーキング	科学技術振興課	長崎市	企画室他	2
12.13	農業系研究機関あり方検討プロジェクトチーム	科学技術振興課	長崎市	場長	1
12.19	農業系研究機関あり方検討ワーキング	科学技術振興課	長崎市	企画室他	2
12.25	農業系研究機関あり方検討ワーキング	科学技術振興課	長崎市	研究企画室	1
12.26	農業系研究機関あり方検討プロジェクトチーム	科学技術振興課	長崎市	場長	1
1.5	農業系研究機関あり方検討農林関係打合せ	事務局	諫早市	研究企画室	2
1.11	農業系研究機関あり方検討委員会	科学技術振興課	長崎市	場長他	2
1.12	産学官連携交流会	科学技術振興課	長崎市	場長	1
1.12	ポートフォリオ中間報告会	科学技術振興課	長崎市	研究企画室	1
1.17	分野融合研究中間報告会	科学技術振興課	長崎市	生産技術科	1
1.25	農業系研究機関あり方検討ワーキング	科学技術振興課	長崎市	研究企画室	1
1.29	研究機関人材育成担当者会議	科学技術振興課	長崎市	次長	1
2.2	農業系研究機関あり方検討ワーキング	科学技術振興課	長崎市	研究企画室	1
2.5	農業系研究機関あり方検討プロジェクトチーム	科学技術振興課	長崎市	次長	1
2.6	長崎大学連携TLO講演会	科学技術振興課	長崎市	場長他	2
2.7	産総研MZソフト説明会	科学技術振興課	長崎市	企画室他	2
2.9	研究機関評価委員会	科学技術振興課	長崎市	場長他	2
2.15	議会勉強会	科学技術振興課	長崎市	場長他	2
2.16	研究開発ビズネシア一貫支援事業報告会	科学技術振興課	長崎市	研究企画室	1
2.20	農業系研究機関あり方検討ワーキング	科学技術振興課	長崎市	研究企画室	1
3.7	農業系研究機関あり方検討ワーキング	科学技術振興課	長崎市	研究企画室	1
3.9	農業系研究機関あり方検討プロジェクトチーム	科学技術振興課	長崎市	場長	1
3.12	灯油漏れ連絡会議	科学技術振興課	果樹試	場長他	6
3.14	科学技術振興会議	科学技術振興課	長崎市	場長	1
3.15	研究機関人材育成担当者会議	科学技術振興課	長崎市	次長	1
3.19	農業系研究機関あり方検討委員会	科学技術振興課	長崎市	場長他	2

2) 企画担当者会議等

月日	内 容	主 催	場 所	担当科等	果樹試 からの 出席
4.11	農林関係企画担当者会議	事務局	諫早市	企画室他	3
4.21	研究機関企画担当者会議	科学技術振興課	長崎市	研究企画室	2



Ⅱ. 研究業務の概要

2) 企画関係打合せ (つづき)

月日	内 容	主 催	場 所	担当科等	果樹試 からの 出席
5.15	研究機関企画担当者会議	科学技術振興課	長崎市	研究企画室	2
5.22	農林関係企画担当者会議	事務局	諫早市	研究企画室	2
5.26	研究機関企画担当者会議	科学技術振興課	長崎市	研究企画室	2
7.3	農林関係企画担当者会議	事務局	諫早市	研究企画室	2
9.20	研究機関企画担当者会議	科学技術振興課	長崎市	研究企画室	2
10.4	研究機関企画担当者会議	科学技術振興課	長崎市	研究企画室	2
10.24	研究機関企画担当者会議	科学技術振興課	長崎市	研究企画室	1
11.20	研究機関企画担当者会議	科学技術振興課	長崎市	研究企画室	1
12.4	農林関係企画担当者会議	事務局	諫早市	研究企画室	2
12.14	研究機関企画担当者会議	科学技術振興課	長崎市	研究企画室	2
1.22	研究機関企画担当者会議	科学技術振興課	長崎市	研究企画室	2
2.2	研究機関企画担当者会議	科学技術振興課	長崎市	研究企画室	2
3.22	研究機関企画担当者会議	科学技術振興課	長崎市	研究企画室	2
3.20	農林関係3場長会並びに企画担当者会議	事務局	諫早市	場長他	3

3) 連携プロジェクトおよび分野融合関係

月日	内 容	主 催	場 所	担当科等	果樹試 からの 出席
4.4	バイオマス利活用講演会	科学技術振興課	長崎市	生産技術科	1
4.18	バイオマス連携プロ月例ミーティング	衛生公害研究所	長崎市	生産技術科	1
4.26	高機能性発酵茶検討会	科学技術振興課	長崎市	場長他	3
5.29	バイオマス連携プロ月例ミーティング	衛生公害研究所	果樹試	生産技術科	1
6.8	高機能性発酵茶プロジェクト推進会議	科学技術振興課	長崎市	場長他	2
6.30	バイオマス連携プロ月例ミーティング	衛生公害研究所	諫早市	生産技術科	1
7.19	連携プロジェクトバイオマス検討会	畜産試験場	島原市	場長他	2
9.5	バイオマス連携プロ月例ミーティング	衛生公害研究所	諫早市	生産技術科	1

Ⅱ. 研究業務の概要

3) 連携プロジェクトおよび分野融合関係 (つづき)

月日	内 容	主 催	場 所	担当科等	果樹試 からの 出席
9.28	分野融合研究講演会	事務局	諫早市	生産技術科	2
10.13	バイオマス連携プロ月例ミーティング	衛生公害研究所	長崎市	生産技術科	1
11.15	バイオマス試験検討会	衛生公害研究所	長崎市	生産技術科	1
11.29	高機能性発酵茶プロジェクト推進会議	科学技術振興課	長崎市	場長他	3
1.5	バイオマス連携プロ月例ミーティング	衛生公害研究所	長崎市	生産技術科	1
3.2	バイオマス連携プロ月例ミーティング	衛生公害研究所	諫早市	生産技術科	1
3.8	高機能性発酵茶プロジェクト推進会議	科学技術振興課	長崎市	場長他	3
3.19	ポリアミンセミナー	事務局	諫早市	生産技術科	6
3.20	バイオマス研究会	衛生公害研究所	諫早市	生産技術科	1

4) 他機関との交流

月日	内 容	主 催	場 所	担当科等	果樹試 からの 出席
10.19	産学官連携推進機構講演会	機構事務局	長崎市	場長	1
11.2	させぼブランド展示会	事務局	佐世保市	育種科	1
11.3	させぼブランド展示会	事務局	佐世保市	育種科	1
11.16	福建省農業技術交流団交流会	事務局	諫早市	場長他	3
3.24	総合科学大学学術フロンティアセンターシンポジウム	総合科学大学	長崎市	生産他	2

5) 総務関係

月日	内 容	主 催	場 所	担当科等	果樹試 からの 出席
5.24	給与旅費制度改正説明会		諫早市	総務課	1
8.4	県有建築物の定期点検及び保全点検説明会	建築課	長崎市	総務課	1
8.10	エコオフィス説明会		諫早市	総務課	1
9.1	共済組合員証更新		諫早市	総務課	1
11.27	予算ヒアリング	財政課	長崎市	総務課他	5
2.14	中国技術交流打合	事務局	諫早市	病害虫科	1
2.15	地区別物品センター設置説明会		諫早市	総務課	1
3.20	地区別物品センター設置説明会		諫早市	総務課	1

Ⅱ. 研究業務の概要

6) 果樹試験場主催会議および打合せ

月日	内 容	主 催	場 所	担当科等	果樹試 からの 出席
4.5	新営農試験打合せ	果樹試験場	長崎市	病害虫科	2
4.5	灯油試験打合せ	果樹試験場	長崎市	生産技術科	2
5.11	灯油試験打合せ	果樹試験場	長崎市	生産技術科	1
5.12	カメムシ試験打合せ	果樹試験場	諫早市	病害虫科	1
5.22	ビワ現地試験打合せ	果樹試験場	長崎市	育種科	2
5.25	灯油土壌処理試験打合せ	果樹試験場	長崎市	生産技術科	1
6.1	品種研究会ビワ試食会	果樹試験場	果樹試	育種他	5
6.20	品種研究会打合せ	果樹試験場	長崎市	育種科	1
6.26	研究事業評価内部検討会打合会議	果樹試験場	長崎市	研究企画室	1
6.26	人材育成プログラム打合せ(インターシップ)	果樹試験場	長崎市	生産技術科	2
6.27	灯油土壌処理打合会議	果樹試験場	長崎市	生産他	2
7.10	研究事業評価内部検討会	果樹試験場	長崎市	場長他	8
7.20	品種研究会ビワ部会	果樹試験場	果樹試	育種他	5
8.29	灯油土壌処理打合せ	果樹試験場	長崎市	生産技術科	1
9.28	温州ミカンマルチドリップ試験検討会	果樹試験場	長与町	生産技術科	1
12.1	灯油土壌処理打合せ	果樹試験場	長崎市	生産技術科	1
2.8	品種研究会	果樹試験場	果樹試	育種他	3
2.15	品種研究会打合せ	果樹試験場	長崎市	育種科	1
2.20	品種研究会	果樹試験場	果樹試	育種他	3
2.23	品種研究会説明会	果樹試験場	長崎市	育種科	1
3.1 ～2	果樹試験場試験成績検討会	果樹試験場	果樹試	場長他	21
3.5	新営農調査打合せ	果樹試験場	諫早市	生産技術科	1
3.6	灯油対策会議打合せ	果樹試験場	諫早市	研究企画室	1
3.9	灯油対策会議打合せ	果樹試験場	諫早市	研究企画室	1
3.12	新営農調査打合せ	果樹試験場	諫早市	生産技術科	1
3.16	試験研究推進会議部門別検討会	果樹試験場	果樹試	場長他	15
3.19	新営農調査打合せ	果樹試験場	諫早市	生産技術科	1
3.22	新営農調査打合せ	果樹試験場	諫早市	生産技術科	1
3.26	新営農調査打合せ	果樹試験場	諫早市	生産技術科	1

Ⅱ. 研究業務の概要

7) 県外会議等

月日	内 容	主 催	場 所	担当科等	果樹試 からの 出席
4.17 4.19 ～20	TDR測定研修会 指定試験主任者会議	佐賀果樹試 農林水産省	小城市 東京都	生産技術科 育種科	2 1
5.17 ～19 5.24 5.31 ～6.2	九州地区果樹試験場長会並びに果樹推進部会研究会 九州産ミカン技術確立検討会 農業関係試験研究場所長会	九州沖縄農業研 究センター 九州農政局 全国場所長会	鹿児島市 熊本市 札幌市	場長他 生産技術科 場長	2 1 1
6.7 ～8 6.22	ベジタブルandフルーツマイスター協議会 九防協講話会	事務局 九防協	東京都 福岡市	生産技術科 病害虫科	1 1
7.11 7.24 ～26 7.26 ～27	九州沖縄農業試験研究推進会議評価企画会議 温暖化対策現地研究会 常緑果樹系統適応性試験成績検討会	九州沖縄農業研 究センター 果樹研究所 果樹研究所	西合志町 竹原市 赤磐市 諫早市	研究企画室 生産技術科 場長他	1 1 5
8.7 ～8 8.23 ～24 8.24 ～25 8.30	指定試験協議会果樹分科会現地検討会 園芸学会九州支部役員会並びに研究発表会 九防協研修会 九州沖縄農林水産業研究成果発表会	農林水産省 園芸学会 九防協 九州沖縄農業研 究センター	山梨市 福岡市 小城市 筑紫野市	育種科 場長他 病害虫科 生産技術科	1 2 2 1
9.29	農林水産高度化事業検討会	果樹研究所	筑紫野市	生産技術科	2
10.4 ～5 10.30 ～11.1	農林水産高度化事業中間検討会 九州病害虫研究会並びに植物病理学会シンポジウム	佐賀果樹試 事務局	佐賀市 福岡市	生産技術科 病害虫科	3 1
11.1 11.2 11.7 ～8	植物防疫九州沖縄地区協議会 病害虫試験研究戦略会議 九防協成績検討会	九州農政局 九州沖縄農業研 究センター 九防協	熊本市 熊本市 福岡市	病害虫科 病害虫科 病害虫科	1 1 3

Ⅱ. 研究業務の概要

7) 県外会議等 (つづき)

月日	内 容	主 催	場 所	担当科等	果樹試 からの 出席
11. 14	九州沖縄農業試験研究推進会議	九州沖縄農業研 究センター	西合志町	場長	1
11. 16 ～17	常緑果樹除草剤生育調節剤試験成績検討会	植調協会	大阪市	生産技術科	1
11. 21	九州産温州ミカン高品質化安定生産技術確立会議	九州農政局	熊本市	生産技術科	1
11. 22 ～23	バイオマスニッポン北九州		北九州市	生産技術科	1
12. 3 ～6	日植防成績検討会	日植防	東京都	病害虫科	3
12. 4 ～6	果樹バイテク研究会	果樹研究所	竹原市	育種科	2
1. 23 ～24	落葉果樹除草剤植調剤成績検討会	植調協会	東京都	生産技術科	1
1. 24 ～26	落葉果樹研究会	果樹研究所	つくば市	生産技術科	2
1. 28	九州地区果樹試験場長会	九州沖縄農業研 究センター	鹿児島市	場長	1
1. 29 ～30	九州沖縄農業試験研究推進会議果樹部会	九州沖縄農業研 究センター	諫早市	生産他	8
1. 30 ～2. 2	果樹研究会 (病害虫)	果樹研究所	東京都	病害虫科	3
1. 31 ～2. 3	常緑果樹研究会	果樹研究所	静岡市	生産他	5
2. 4 ～5	九州病害虫研究会	事務局	熊本市	病害虫科	3
2. 6	九州沖縄農業試験研究推進会議病害虫部会	九州沖縄農業研 究センター	西合志町	病害虫科	3
2. 8	九州沖縄農業試験研究推進会議評価企画会議	九州沖縄農業研 究センター	西合志町	研究企画室	1
2. 12 ～15	指定試験事業課題別検討会並びに果樹試験研究 推進会議	果樹研究所	つくば市	育種科	1
2. 16	九防協設計会議	九防協	福岡市	病害虫科	2
2. 19	農林水産高度化事業推進会議	佐賀果樹試	小城市	生産技術科	3
3. 7 ～9	生研センター研究報告会及び分科会	農研機構	さいたま 市	生産技術科	1
3. 13	スリップス飼育法研修	果樹試験場	小城市	病害虫科	1
3. 27 ～30	日本植物病理学会大会	日本植物病理学 会	宇都宮市	病害虫科	1

Ⅱ. 研究業務の概要

8) 海外

月日	内 容	主 催	場 所	担当科等	果樹試 からの 出席
8.12 ～19	国際園芸学会	事務局	ソウル市	育種科	1
1.12 ～19	Plant Animal Genome国際会議	事務局	サンディ エゴ市	育種科	1
3.5 ～9	農林業科学技術交流訪中団	事務局	福州市他	病害虫科	1

9) 場内開催会議

月日	内 容	主 催	場 所	担当科等	出席 者数
4.25	させぼ温州栽培管理技術者検討会	農業経営課	果樹試	生産技術科	20
5.23	ポートフォリオ説明会	科学技術振興課	果樹試	場長他	15
5.29	バイオマス連携プロ月例ミーティング	衛生公害研究所	果樹試	生産技術科	10
6.1	品種研究会ピワ試食会	果樹試験場	果樹試	育種他	50
6.7	灯油漏れ連絡会議	科学技術振興課	果樹試	場長他	20
6.9	果樹技術者協議会総会並びに研修会	果技協	果樹試	場長他	100
6.21	知的財産研修会	科学技術振興課	果樹試	場長他	15
6.20	園芸学会打合せ	園芸学会	果樹試	場長他	6
7.20	品種研究会ピワ部会	果樹試験場	果樹試	育種他	50
8.21	果樹研究会ピワ部会リーダー研修会	果樹研究会	果樹試	生産技術科	23
9.21	極早生出荷目揃会、優良系統持ち寄り検討会	JA全農ながさき	果樹試	生産技術科	50
11.13	農林業技術協議会	農産園芸課	果樹試	病害虫科	25
11.21	させぼ温州出荷目揃会	JA全農ながさき	果樹試	生産技術科	50
12.5	果樹技術者協議会長崎ブロック落葉果樹研修会	果技協	果樹試	生産技術科	20
12.5	果樹研究会落葉果樹リーダー研修会	JA全農ながさき	果樹試	生産技術科	50
12.12	「ゆうこう」振興検討会議	長崎市	果樹試	育種科	10
2.8	品種研究会	果樹試験場	果樹試	育種他	15
2.14	果樹関係展示圃成績検討会	農産園芸課	果樹試	生産他	30

Ⅱ. 研究業務の概要

9) 場内開催会議 (つづき)

月日	内 容	主 催	場 所	担当科等	出席者数
2.15	果樹研究会ビワ検討会議	JA全農ながさき	果樹試	生産技術科	50
2.20	品種研究会	果樹試験場	果樹試	育種他	50
3.1 ～2	果樹試験場試験成績検討会	果樹試験場	果樹試	場長他	24
3.12	灯油漏れ連絡会議	科学技術振興課	果樹試	場長他	20
3.12	園芸ビジョン21 <sup>パ</sup> ワーアップ <sup>パ</sup> 果樹専門部会	農産園芸課	果樹試	生産技術科	30
3.16	試験研究推進会議部門別検討会	果樹試験場	果樹試	場長他	35

10) 場外調査

月日	内 容	主 催	場 所	担当科等	果樹試からの出席
4.14	高機能性発酵茶用ビワ葉生産実証圃調査	果樹試験場	諫早市	生産技術科	2
4.14	害虫現地調査	果樹試験場	佐世保市	病害虫科	1
4.20	新営農試験収穫調査	果樹試験場	長崎市	病害虫科	2
4.27	新営農試験収穫調査	果樹試験場	長崎市	病害虫科	2
4.27	バイオマス試験調査	果樹試験場	雲仙市	生産技術科	2
5.17	ヒリュウ台試験現地調査	果樹試験場	南島原市	生産技術科	2
5.17	スリップス調査	果樹試験場	長崎市	病害虫科	1
5.22	スリップス調査	果樹試験場	長崎市	病害虫科	1
5.29	スリップス調査	果樹試験場	長崎市	病害虫科	1
6.2	カメムシ調査	果樹試験場	諫早市	病害虫科	2
6.5	スリップス調査	果樹試験場	長崎市	病害虫科	1
6.12	スリップス調査	果樹試験場	長崎市	病害虫科	1
6.13	高機能性発酵茶用ビワ葉生産実証圃調査	果樹試験場	諫早市	生産技術科	2
6.14	カメムシ調査	果樹試験場	佐世保市	病害虫科	1
6.15	モモ病害調査	果樹試験場	長崎市	病害虫科	1
6.19	スリップス調査	果樹試験場	長崎市	病害虫科	1
6.19	高機能性発酵茶用ビワ葉生産実証圃調査	果樹試験場	諫早市	生産技術科	1
6.19	せとか調査	果樹試験場	西海他	生産技術科	1
6.20	カメムシ調査	果樹試験場	佐世保市	病害虫科	1
6.21	カメムシ調査	果樹試験場	諫早市	病害虫科	1
6.21	ビワカミキリムシ調査	果樹試験場	長崎市	病害虫科	1
6.22	バイオマス試験調査	果樹試験場	島原市	生産技術科	2
6.26	スリップス調査	果樹試験場	長崎市	病害虫科	1
6.27	ミカン水分ストレス調査	果樹試験場	長与町	生産技術科	1

Ⅱ. 研究業務の概要

10) 場外調査 (つづき)

月日	内 容	主 催	場 所	担当科等	果樹試 からの 出席
6.29	カメムシ調査	果樹試験場	佐世保市	病害虫科	1
6.30	カメムシ調査	果樹試験場	諫早市	病害虫科	1
7.3	ダニ天敵調査	果樹試験場	西海市	病害虫科	2
7.6	スリップス調査	果樹試験場	長崎市	病害虫科	2
7.11	ダニ天敵調査	果樹試験場	南島原他	病害虫科	1
7.13	カメムシ調査	果樹試験場	佐世保市	病害虫科	2
7.19	カミキリムシ調査	果樹試験場	東彼杵町	病害虫科	1
7.20	スリップス調査	果樹試験場	長崎市	病害虫科	2
7.20	バイオマス試験調査	果樹試験場	雲仙市	生産技術科	2
7.21	カメムシ調査	果樹試験場	諫早市	病害虫科	2
7.24	カミキリムシ調査	果樹試験場	東彼杵町	病害虫科	1
7.25	ビワカミキリムシ調査	果樹試験場	長崎市	病害虫科	2
7.26	ヒリュウ台試験現地調査	果樹試験場	南島原市	生産技術科	3
7.27	スリップス調査	果樹試験場	長崎市	病害虫科	3
8.1	カメムシ調査	果樹試験場	諫早他	病害虫科	2
8.1	スリップス調査	果樹試験場	長崎市	病害虫科	1
8.2	亜熱帯果樹マンゴー調査	果樹試験場	五島市	生産技術科	1
8.2	品種研究会ビワ現地確認	果樹試験場	南島原市	育種科	2
8.2	品種研究会ビワ現地確認 ～3	果樹試験場	五島市	育種科	1
8.3	スリップス調査	果樹試験場	長崎市	病害虫科	1
8.8	スリップス調査	果樹試験場	諫早市	病害虫科	2
8.9	スリップス調査	果樹試験場	長崎市	病害虫科	3
8.9	品種研究会ビワ現地確認	果樹試験場	長崎市	育種科	1
8.9	品種研究会ビワ現地確認	果樹試験場	西海他	育種科	2
8.10	品種研究会ビワ現地確認	果樹試験場	諫早市	育種科	1
8.11	カメムシ調査	果樹試験場	諫早他	病害虫科	2
8.15	高機能性発酵茶用ビワ葉生産実証圃調査	果樹試験場	諫早市	生産技術科	2
8.17	スリップス調査	果樹試験場	長崎市	病害虫科	2
8.21	カメムシ調査	果樹試験場	諫早他	病害虫科	2
8.22	DNA組換え実験 ～25	果樹試験場	諫早市	育種科	1
8.23	スリップス調査	果樹試験場	長崎市	病害虫科	2
8.28	ミカン分ストレス調査	果樹試験場	長与町	生産技術科	1
8.29	高機能性発酵茶用ビワ葉生産実証圃調査	果樹試験場	諫早市	生産技術科	2
8.31	カメムシ調査	果樹試験場	諫早他	病害虫科	2
9.1	ビワ灰斑病調査	果樹試験場	長崎市	病害虫科	2
9.4	ヒリュウ台試験現地調査	果樹試験場	南島原市	生産技術科	3
9.5	高機能性発酵茶用ビワ葉生産実証圃調査	果樹試験場	諫早市	生産技術科	2



Ⅱ. 研究業務の概要

10) 場外調査 (つづき)

月日	内 容	主 催	場 所	担当科等	果樹試 からの 出席
9.7	減農薬現地調査	果樹試験場	佐世保市	病害虫科	2
9.11	カメムシ調査	果樹試験場	諫早他	病害虫科	1
9.11	灯油対策	果樹試験場	川棚町他	場長他	5
9.13	減農薬現地調査	果樹試験場	南島原市	病害虫科	1
9.15	スリップス調査	果樹試験場	諫早市	病害虫科	1
9.15	灯油土壌分析	果樹試験場	諫早市	生産技術科	1
9.19	バイオマス試験調査	果樹試験場	南島原市	生産技術科	1
9.21	カメムシ調査	果樹試験場	諫早他	病害虫科	1
9.25	スリップス調査	果樹試験場	諫早市	病害虫科	1
9.26	ヒリュウ台試験現地調査	果樹試験場	南島原市	生産技術科	2
10.2	極早生優良系統調査	果樹試験場	松浦市	育種科	1
10.2	カメムシ調査	果樹試験場	諫早他	病害虫科	1
10.2	ビワ調査	果樹試験場	諫早他	病害虫科	2
10.5	ゆうこう調査	果樹試験場	長崎市	生産技術科	1
10.5	スリップス調査	果樹試験場	諫早市	病害虫科	1
10.6	せとか調査	果樹試験場	西海他	生産技術科	1
10.11	カメムシ調査	果樹試験場	諫早他	病害虫科	2
10.16	早生優良系統調査	果樹試験場	松浦市	育種科	1
10.16	スリップス調査	果樹試験場	諫早市	病害虫科	1
10.19	台風被害状況調査	果樹試験場	多良見他	生産技術科	1
10.20	カメムシ調査	果樹試験場	諫早他	病害虫科	2
10.23	早生優良系統調査	果樹試験場	松浦市	育種科	1
10.26	ヒリュウ台試験現地調査	果樹試験場	南島原市	生産技術科	2
10.30	スリップス調査	果樹試験場	東彼杵町	病害虫科	1
10.31	カメムシ調査	果樹試験場	諫早他	病害虫科	2
11.6	ゆうこう調査	果樹試験場	長崎市	生産技術科	1
11.17	カメムシ調査	果樹試験場	諫早他	病害虫科	1
11.24	ヒリュウ台試験現地調査	果樹試験場	南島原市	生産技術科	2
11.27	ゆうこう調査	果樹試験場	長崎市	生産技術科	1
11.28	優良系統調査	果樹試験場	時津町	育種科	1
12.1	カメムシ調査	果樹試験場	諫早他	病害虫科	1
12.4	ナシ花芽調査	果樹試験場	長崎市	生産技術科	1
12.7	ヒリュウ台試験現地調査	果樹試験場	南島原市	生産技術科	2
12.11	ヒリュウ台試験現地調査	果樹試験場	南島原市	生産技術科	3
12.21	系統適応性試験調査	果樹試験場	佐世保他	生産技術科	1
12.22	高機能性発酵茶用ビワ葉生産実証圃調査	果樹試験場	諫早市	生産技術科	2
12.28	ビワ調査	果樹試験場	長崎市	病害虫科	1
1.19	せとか調査	果樹試験場	西海他	生産技術科	1

Ⅱ. 研究業務の概要

10) 場外調査 (つづき)

月日	内 容	主 催	場 所	担当科等	果樹試 からの 出席
1. 22	系統適応性試験調査	果樹試験場	佐世保市	生産技術科	1
1. 29	土壌分析	果樹試験場	諫早市	生産技術科	1
2. 20	ナシマルカイガラムシ調査	果樹試験場	長崎市	病害虫科	1
3. 6 ～7	カンキツ遺伝資源調査	果樹試験場	五島市	育種科	1
3. 5	暖冬影響調査	果樹試験場	長崎他	生産技術科	1
3. 9	高機能性発酵茶用ビワ葉生産実証圃調査	果樹試験場	諫早市	生産技術科	1
3. 22	ヒリュウ台試験現地調査	果樹試験場	南島原市	生産技術科	2

## . 技術指導

### 1. 来場者数

#### 1) 視察研修、会議等

	県内	県外	外国	総計
学生・生徒	185(7)	0(0)	0(0)	185(7)
一般	1626(80)	297(26)	6(2)	1929(108)
計	1811(87)	297(26)	6(2)	2114(115)

( )は件数

#### 2) 果樹試験場一般公開来場者

	県内	県外	外国	総計
学生・生徒	139	5	0	144
一般	624	0	0	624
計	763	5	0	768

平成18年11月11日開催

### 2. 問い合わせ・相談対応

科名	手段			問い合わせ・相談者					相談内容			
				農家	普及	J A	一般	その他	栽培	品種	病害虫	その他
生産技術科	電話	常緑	101	50	14	14	17	6	53	14	18	16
		落葉	81	21	10	9	38	3	57	6	6	12
	来訪	常緑	23	8	9	5	0	1	15	0	3	5
		落葉	20	6	4	6	4	0	12	0	3	5
育種科	電話	51	6	10	5	8	22	11	34	1	5	
	来訪	8	5	0	3	0	0	0	8	0	0	
病害虫科	電話	89	29	24	17	11	8	0	0	89	0	
	来訪	38	9	20	3	3	3	0	0	38	0	
計	電話	322	106	58	45	74	39	121	54	114	33	
	来訪	89	28	33	17	7	4	27	8	44	10	

3 . 受託研修等

1 ) 農業指導者等実技研修 ( 農業大学経由・農協等 ) および一般研修

受入科名	研修者氏名	依 頼 機 関 名	研 修 項 目	研 修 期 間
な し				

2 ) 農業改良普及指導員研修

受入科名	研修者氏名	普及センター	研 修 部 門	研 修 名	研 修 期 間
生産技術科 育種科 病害虫科	石本慶一郎	県 北	果樹全般	専門技術向上基礎 研修	H18.6.26 ~ 30 H18.12.6 ~ 8 H19.3.1 ~ 2
生産技術科 育種科 病害虫科	松本 紀子 福吉 賢三	長 崎 島 原	果樹全般	専門技術課題解決 研修	H18.11.27 ~ 12.1

3 ) 大学生研修

受入科名	研修者氏名	所 属	研 修 項 目	研 修 期 間
生産技術科	山口 宙晃	長崎県立農業大学校	果樹専攻プロジェクト	H18.4 ~ H19.1

4 ) 海外研修生

受入科名	研修者氏名	所 属	研 修 項 目	研 修 期 間
な し				

5) 体験学習

受入科名	研修者	依頼機関名	研修項目	研修期間
生産技術科 育種科 病害虫科	長崎県立 ろう学校 本科1名 専攻科1名	県立ろう学校	職場体験学習 ・スモモ・ブルーベリーの収穫 ・ミカン摘果 ・苗木かん水	7.6 ~ 7
生産技術科 育種科 病害虫科	大村市立 萱瀬中学校 2年生2名	大村市立萱瀬中学校	職場体験学習 ・モモ・ブルーベリーの収穫 ・ミカン摘果 ・苗木かん水	7.12 ~ 13
2件	4名			

4. 視察研修対応

1) 生産者組織等

月日	研修組織名	地区名	員数	研修内容	担当
4.25	JA沖縄	沖縄県	21	ビワ栽培管理、新品種について	生産技術科
4.25	果樹グループ	島原	2	果樹栽培について	生産技術科
5.8	させば温州、スモモグループ	長与	5	させば温州、スモモの栽培技術	生産技術科
5.10	JAながさき西海	南風崎	20	させば温州の栽培技術	生産技術科
5.15	JA長崎せいひ	野川内	5	させば温州、ヒリュウ台の栽培技術	生産技術科
5.16	JA長崎せいひ	長与斉藤	16	させば温州、ヒリュウ台の栽培技術	生産技術科
6.2	JA唐津	佐賀県	5	スモモの栽培管理	生産技術科
6.6	JA長崎せいひ	長浦	5	スモモの栽培管理	生産技術科
6.7	JAえひめ中央	愛媛県	8	マルチ栽培について	生産技術科
6.16	JA長崎せいひ	七ツ釜	25	早生温州着果対策、カメムシ対策	生産、病虫
6.20	JA長崎せいひ(女性)	伊木力	50	させば温州、ヒリュウ台の栽培技術	生産技術科
6.23	JAながさき西海	針尾	20	させば温州の栽培技術	生産技術科
6.26	JAながさき西海	針尾	3	させば温州の栽培技術	生産技術科
6.30	JAながさき西海	針尾	2	させば温州の栽培技術	生産技術科
7.3	JA長崎せいひ	琴のうみ	17	中晩柑の栽培技術	生産技術科
7.4	JA長崎せいひ	東長崎	27	ブドウ栽培技術	生産技術科
7.5	JA長崎せいひ(後継者)	長与	11	させば温州、スモモ栽培技術	生産技術科
7.6	JA長崎せいひ	三和	10	ハウスビワ栽培技術	生産技術科
7.7	JAながさき西海	宮	93	させば温州安定生産技術	生産技術科
7.12	JA長崎せいひ	大西海	13	ビワ「15号」、「麗月」の品種特性	育種科
7.12	JA島原雲仙	南有馬	15	させば温州着果技術	生産技術科
7.14	JA唐津	佐賀県	5	スモモ「貴陽」の栽培管理	生産技術科
7.21	JA宇城	熊本県	20	ビワ栽培、ヒリュウ台の栽培技術	育種科
7.21	JA長崎せいひ	大崎	25	させば温州安定生産技術	生産技術科
7.27	JA鹿児島きもつき	鹿児島県	9	ビワ生産技術、新品種	生産技術科
7.28	JA島原雲仙(女性)	北有馬	15	させば温州着果技術	生産技術科
8.1	JA佐賀みどり(太良町)	佐賀県	40	マルチ、摘果技術	生産技術科
8.3	JAくにさき	大分県	30	落葉果樹の栽培技術	生産技術科
8.4	JA長崎せいひ	琴のうみ	21	させば温州安定生産技術	生産技術科
8.18	JA佐賀みどり	佐賀県	15	高品質ミカン生産技術	生産技術科
8.18	JAながさき西海	重尾	5	モモ「おきなわ台」技術	生産技術科
8.30	JA東宇和	愛媛県	7	カンキツかいよう病対策	病害虫科
9.5	JAながさき西海	針尾西町	32	させば温州安定生産技術	生産技術科
9.6	JA島原雲仙	瑞穂高田	30	高品質ミカン生産、させば温州管理技術	生産技術科
9.6	認定農業者会	伊木力	43	させば温州栽培技術	生産技術科
9.6	ビワ生産者	福岡県	2	ビワ栽培技術	生産技術科
9.7	JA本渡五和(女性)	熊本県	35	マルチ栽培、中晩柑栽培技術	生産技術科
9.8	JA長崎せいひ	船津	25	マルチ栽培、中晩柑の貯蔵技術	生産技術科
9.8	JAながさき西海	江上	25	させば温州安定生産技術	生産技術科
9.13	JA長崎せいひ	伊木力	15	させば温州栽培技術、ヒリュウ台	生産技術科
9.15	JA長崎せいひ	長与	25	させば温州栽培技術	生産技術科

1) 生産者組織等(つづき)

月日	研修組織名	地区名	員数	研修内容	担当
9.15 9.27	JA長崎せいひ 周防大島ミカン生産者	長与齊藤 山口県	21 2	させば温州栽培技術 高品質ミカン生産技術	生産技術科 生産技術科
10.17 10.27 10.27	南伊勢町カンキツ生産者 はなまる研究会 JA島原雲仙	三重県 大村 吾妻	6 12 2	中晩柑の新品種 させば温州、ヒリュウ台の栽培技術 させば温州、ヒリュウ台の栽培技術	生産技術科 生産技術科 生産技術科
11.1 11.2 11.7 11.16 11.20	JA本渡五和 JA長崎せいひ(女性) 山本農園 苗木生産組合 JAながさき西海	熊本県 伊木力 大分県 大村 松浦	15 11 2 16 21	ビワ栽培技術 させば温州、ヒリュウ台の栽培技術 果樹栽培技術 苗木生産技術 高品質ミカン生産技術	生産技術科 生産技術科 生産技術科 生産技術科 生産技術科
12.7 12.11 12.12 12.14 12.28	JA県央 JA県央 JA県央 JA伊万里 JA佐賀みどり	波佐見 諫早 諫早 佐賀県 佐賀県	2 2 2 15 6	高品質ミカン生産技術、中晩柑栽培技術 高品質ミカン生産技術、中晩柑栽培技術 高品質ミカン生産技術、中晩柑栽培技術 高品質ミカン生産技術、中晩柑栽培技術 高品質ミカン生産技術	生産技術科 生産技術科 生産技術科 生産技術科 生産技術科
1.19 1.26	JA壱岐市ハウスビワ部会 JAながさき西海	壱岐 針尾中町	10 17	ハウスビワ生産技術 高品質ミカン生産技術	生産技術科 生産技術科
2.13 2.21 2.28	JA長崎せいひ JA長崎せいひ JA長崎県央	伊木力 野母崎 三鈴	39 10 12	高品質ミカン生産技術 ビワ生産技術 高品質ミカン生産技術	生産技術科 育種科 生産技術科
3.6 3.6 3.14 3.26 3.30	JA長崎せいひ JA長崎県央 JA長崎県央 JA長崎せいひ JA長崎県央	伊木力 南部 三鈴 西海 諫早	15 70 8 3 2	高品質ミカン生産技術 高品質ミカン生産技術 高品質ミカン生産技術 高品質ミカン生産技術 ナシ栽培技術	生産技術科 生産技術科 生産技術科 生産技術科 生産技術科

2) 営農指導員

月日	研修組織名	地区名	員数	研修内容	担当
9.7 11.9 2.2	長崎市農業ヘルパー JA島原雲仙営農指導員 果技協長崎ブロック	長崎 島原 長崎	33 33 16	果樹栽培技術 ヒリュウ台、させば温州栽培技術、ビワ 果樹の栽培技術	生産技術科 育種科 生産技術科

3) 一般

月日	研修組織名	地区名	員数	研修内容	担当
6.16	公民館グループ	長崎	45	果樹栽培について	生産技術科

4) 流通業者

月日	研修組織名	地区名	員数	研修内容	担当
7.19	長崎県フルーツ(マキノ)	東京都	13	果樹栽培について	生産技術科
11.2	九州地区果実基金協会	九州	30	果樹試験場の研究概要	生産技術科

5) 学生、生徒

月日	研修組織名	地区名	員数	研修内容	担当
7.28	長崎県立大村城南高校	大村	2	果樹栽培と果樹の試験研究	各科
11.9	長崎県立佐世保北中学校	佐世保	43	果樹栽培について	生産技術科
11.11	大村市立竹松小学校	大村	72	果樹栽培について	各科
11.11	大村市西大村小学校	大村	60	果樹栽培について	各科
11.14	大村市立竹松小学校	大村	125	果樹栽培について	各科
12.14	長崎県立農業大学校	諫早	7	果樹試験場の研究概要	場長
3.28	長崎県立大村城南高校	大村	4	ミカン味噌と果樹栽培	生産技術科

6) 研究機関

月日	研修組織名	地区名	員数	研修内容	担当
7.6	果樹研究所口之津	口之津	3	研究開発状況調査	生産技術科
9.25	静岡大学	静岡	1	〃	
9.25	山形大学	山形	1	〃	
9.25	鳥取大学	鳥取	1	〃	
1.30	静岡県	静岡	2	〃	
1.31	沖縄県農業研究センター	沖縄	3	〃	

7) 海外

月日	研修組織名	地区名	員数	研修内容	担当
11.2	中国福建省農林業科学技術交流訪日団	中国	4	果樹栽培と果樹試験場の研究概要	果樹試
11.15	南アフリカ共和国大使館	南アフリカ	2	果樹栽培と果樹試験場の研究概要	企画、生産



5. 技術支援のための会議出席

1) 生産者団体等

月日	内 容	主 催	場 所	担当科等	果樹試 からの 出席
4.14	露地ピワ現地検討会	果樹研究会	長崎市	生産技術科	1
4.27	露地ピワ出荷協議会	JA全農ながさき	長崎市	生産技術科	1
5.9	ミカン着花量調査	JA全農ながさき	佐世保他	生産技術科	1
5.10	ミカン着花量調査	JA全農ながさき	川棚他	生産技術科	1
5.12	ハウスモモ出荷協議会	JA全農ながさき	長崎市	生産技術科	1
5.23	果樹研究会総会	果樹研究会	長崎市	場長	1
5.23	「長崎の果樹」誌編集員会	JA全農ながさき	長崎市	生産技術科	1
5.25	防除合理化協議会総会	JA全農ながさき	長崎市	病害虫科	1
7.6	ハウスピワ生産対策検討会	JA全農ながさき	長崎市	生産技術科	1
7.12	果樹苗木生産組合現地検討会	苗木生産組合	諫早市	育種科	2
7.14	夏果実出荷協議会	JA全農ながさき	諫早市	生産技術科	1
8.4	ピワ生産販売反省会	JA全農ながさき	長崎市	生産他	2
8.19	雲仙ブドウ果実品評会審査	事務局	島原市	生産技術科	1
8.21	果樹研究会ピワ部会リーダー研修会	果樹研究会	果樹試	生産技術科	3
8.23	マルチ被覆確認調査	JA全農ながさき	川棚他	生産技術科	1
9.21	極早生温州出荷目揃会・優良系統持ち寄り検討会	JA全農ながさき	果樹試	生産他	3
10.24	ピワ新品種現地検討会	JA長崎せいひ	西海市	育種科	1
11.9	長崎ピワ部会役員・生産委員合同会議	JA全農ながさき	長崎市	育種科	1
11.15	ハウスピワ生産対策会議	JA全農ながさき	長崎市	生産技術科	1
11.16	苗木生産組合現地見回り	苗木生産組合	諫早市	育種科	1
11.17	恵み実り感謝祭準備	JA全農ながさき	長崎市	生産他	2
11.18	恵み実り感謝祭	JA全農ながさき	長崎市	生産他	2
11.19	恵み実り感謝祭	JA全農ながさき	長崎市	生産他	2
11.19	食と農シンポジウム	JA全農ながさき	長崎市	場長	1
11.20	「長崎の果樹」誌編集員会	JA全農ながさき	長崎市	生産技術科	1
11.21	させば温州出荷目揃会	JA全農ながさき	果樹試	生産技術科	2
12.5	果樹研究会落葉果樹リーダー研修会	JA全農ながさき	果樹試	生産技術科	3
2.9	果樹研究会中晩柑部会リーダー研修会	JA全農ながさき	南島原市	生産技術科	1
2.15	果樹研究会ピワ検討会議	JA全農ながさき	果樹試	生産技術科	3
3.13	日園連柑橘技術者研修会	日園連	佐世保市	生産技術科	2

2) 県農林部行政、普及関係

月日	内 容	主 催	場 所	担当科等	果樹試 からの 出席
4.20	ビワ振興プロジェクト	農産園芸課	諫早市	生産技術科	1
4.24	農林業大賞設立委員会	農業経営課	長崎市	場長	1
4.24	農産園芸振興対策協議会	農産園芸課	長崎市	生産他	5
4.25	させば温州栽培管理技術者検討会	農業経営課	果樹試	生産技術科	2
4.25	農産園芸振興対策協議会果樹分科会	農産園芸課	長崎市	生産他	8
4.27	農林関係地方機関長会議	農政課	長崎市	場長	1
4.28	果樹生産振興打合会議	農産園芸課	長崎市	場長他	5
5.8	ビワ振興プロジェクトチーム会議	農産園芸課	長崎市	生産技術科	1
5.19	試験研究成果地区別報告会	長崎農改センター	西海市	生産技術科	1
5.25	経営安定対策説明会	農業経営課	長崎市	育種科	1
5.26	長崎県版GAP説明会	農産園芸課	長崎市	生産技術科	1
5.30	植防事業会議	農産園芸課	長崎市	病害虫科	2
5.30	バイオテクノロジー推進連絡協議会	農業経営課	諫早市	育種科	1
5.30	試験研究成果地区別報告会	県北農改センター	佐世保市	生産技術科	1
6.12	農薬安全対策協議会	農産園芸課	長崎市	病害虫科	1
6.15	農林業技術普及連絡会議	農業経営課	諫早市	場長他	3
6.19	人と環境にやさしい農業事例集検討会	農産園芸課	長崎市	病害虫科	1
6.20	ビワ振興プロジェクトチーム会議	農産園芸課	長崎市	育種科	1
7.12	人と環境にやさしい農業事例集検討会	農産園芸課	長崎市	病害虫科	1
7.14	果樹市町村協議会研修会	農産園芸課	長崎市	生産技術科	1
7.18	ビワ振興プロジェクトチーム会議	農産園芸課	長崎市	生産技術科	1
7.18	島原半島環境保全型農業推進事業打合会	農産園芸課	島原市	生産技術科	1
7.21	ビワ振興プロジェクト外若手生産者意見交換会	農産園芸課	長崎市	生産技術科	1
8.7	農林業大賞予備審査会	農業経営課	長崎市	生産技術科	1
8.9	ポジティブリスト説明会	農産園芸課	諫早市	生産他	2
8.16	ビワ振興プロジェクトチーム会議	農産園芸課	長崎市	生産技術科	1
8.29	農林業大賞審査会	農業経営課	長崎市	場長	1
8.30	農林業技術連絡会議	農業経営課	長崎市	次長	1
9.4	ビワ振興プロジェクトチーム会議	農産園芸課	長崎市	生産技術科	1
9.4	農林業大賞運営委員会	農業経営課	長崎市	次長	1
9.6	病害虫防除基準改定打合せ	農産園芸課	諫早市	病害虫科	1
9.6	雑草防除基準改訂打合せ	農産園芸課	諫早市	生産技術科	1
9.14	農業大学校あり方検討庁内会議	農業経営課	長崎市	場長	1
9.20	台風災害対策連絡会議	農政課	長崎市	場長	1
9.27	土壌肥料技術検討会	農産園芸課	諫早市	生産技術科	1
10.3	ビワ潮風害対策打合せ	農産園芸課	長崎市	生産技術科	1
10.6	ビワ潮風害調査	農産園芸課	長崎市	生産他	2
10.6	農業大学校あり方検討庁内会議	農業経営課	長崎市	場長	1
10.17	農業大学校あり方検討庁内会議	農業経営課	長崎市	場長	1
10.13	人と環境にやさしい農業事例集検討会	農産園芸課	長崎市	病害虫科	1
10.23	重油高騰対策検討会	農産園芸課	諫早市	生産技術科	1

2) 県農林部行政、普及関係(つづき)

月日	内 容	主 催	場 所	担当科等	果樹試 から 出席
10.26	全国農業担い手サミット	農業経営課	長崎市	生産技術科	1
10.31	農業大学校あり方検討委員会	農業経営課	諫早市	育種科	1
11.1	農業大学校あり方検討庁内会議	農業経営課	長崎市	場長	1
11.8	農業大学校あり方検討庁内会議	農業経営課	長崎市	次長	1
11.13	農林業技術協議会	農産園芸課	果樹試	病害虫科	3
11.18	農林業大賞表彰式	農業経営課	長崎市	場長	1
11.20	ポジティブリスト制度対策検討会	農産園芸課	諫早市	病害虫科	1
11.20	ビワ着房調査	農産園芸課	西海市	生産技術科	1
11.21	ビワ着房調査	農産園芸課	長崎市	育種科	1
11.21	試験研究成果地区別報告会	島原農改センター	南島原市	生産技術科	1
11.22	させば温州栽培管理技術検討会	県北農改センター	佐世保市	生産技術科	1
11.22	農薬安全対策協議会	農産園芸課	長崎市	病害虫科	1
11.22	農業大学校あり方検討委員会	農業経営課	長崎市	場長	1
11.24	試験研究成果地区別報告会	島原農改センター	南島原市	生産技術科	1
11.27	園芸ビジョンパワーアップ企画推進検討会	農産園芸課	長崎市	生産技術科	1
12.6	ビワ災害対策打合せ	農産園芸課	長崎市	生産技術科	1
12.12	環境保全型農業推進協議会	農産園芸課	長崎市	病害虫科	1
12.14	松浦ブドウせん定研修会	県北農改センター	松浦市	生産技術科	1
12.20	農業大学校あり方検討庁内会議	農業経営課	長崎市	場長	1
12.20	農林業技術連絡会議	農業経営課	長崎市	場長	1
12.22	会計検査説明会	農産園芸課	長崎市	研究企画室	1
12.26	農業大学校あり方検討委員会	農業経営課	長崎市	場長	1
1.10	ビワ振興プロジェクトチーム会議	農産園芸課	長崎市	生産技術科	1
1.17	農業大学校あり方検討庁内会議	農業経営課	長崎市	次長	1
1.18	バイテク研究パンフレット編集委員会	農業経営課	諫早市	育種科	1
1.23	鳥インフルエンザ発生時対応マニュアル説明会	畜産課	長崎市	研究企画室	1
1.25	県央地域農業活性化大会	県央農改センター	波佐見町	場長	1
2.1	農地・水・環境保全向上対策説明会	農村整備課	長崎市	生産技術科	1
2.6	農業大学校あり方検討庁内会議	農業経営課	長崎市	場長	1
2.9	バイテク研究パンフレット編集委員会	農業経営課	諫早市	育種科	1
2.9	植防事業予算打合せ会議	農産園芸課	諫早市	病害虫科	1
2.14	果樹関係展示圃成績検討会	農産園芸課	果樹試	生産他	3
2.16	農業大学校あり方検討委員会	農業経営課	長崎市	場長	1
2.19	農林関係地方機関長会議	農政課	長崎市	場長	1
2.19	温州ミカン断根試験検討会	県北農改センター	佐世保市	生産技術科	1
2.19	先端技術・バイオテクノロジー研修報告会	農業経営課	諫早市	育種他	3
2.27	温州ミカンマルチドリップ栽培検討会	長崎農改センター	長与町	生産技術科	1
2.28	ビワ産地再生対策検討会	農産園芸課	長崎市	育種科	1
3.8	担い手対応高度技術実証試験検討会	農業経営課	諫早市	生産技術科	1
3.8	トレーサビリティ推進検討会	農産園芸課	長崎市	病害虫科	1
3.8	G A P 研修会	農産園芸課	長崎市	病害虫科	1
3.12	園芸ビジョン21パワーアップ 果樹専門部会	農産園芸課	果樹試	生産技術科	3
3.26	農業大学校あり方検討庁内会議	農業経営課	長崎市	次長	1
3.27	ビワ産地再生対策検討会	農産園芸課	長崎市	育種科	1

3) 農業大学校

月日	内 容	主 催	場 所	担当科等	果樹試 からの 出席
4.11	農業大学校入学式	農業大学校	諫早市	場長	1
5.23	農業大学校講義	農業大学校	諫早市	病害虫科	1
5.30	農業大学校講義	農業大学校	諫早市	病害虫科	1
6.6	農業大学校講義	農業大学校	諫早市	育種科	1
6.13	農業大学校講義	農業大学校	諫早市	生産技術科	1
6.20	農業大学校講義	農業大学校	諫早市	生産技術科	1
6.27	農業大学校講義	農業大学校	諫早市	生産技術科	1
10.5	農業大学校講義	農業大学校	諫早市	育種科	1
10.12	農業大学校講義	農業大学校	諫早市	育種科	1
10.26	農業大学校講義	農業大学校	諫早市	育種科	1
11.2	農業大学校講義	農業大学校	諫早市	育種科	1
1.24	農業大学校研究部卒論発表会	農業大学校	諫早市	生産技術科	2
3.11	農業大学校卒業式	農業大学校	諫早市	場長	1

4) その他農業関係

月日	内 容	主 催	場 所	担当科等	果樹試 からの 出席
4.5	農業共済ナシ開花調査	農業共済連合会	県下	場長他	2
5.8	施肥防除協会幹事会	施肥防除協会	長崎市	次長	1
5.11	果樹技術者協議会長崎ブロック研修会	果技協長崎	時津町	育種科	1
5.15	農業共済ミカン開花調査	農業共済連合会	県下	生産他	2
5.17	農業共済損害評価会	農業共済連合会	諫早市	生産他	2
5.25	施肥防除協会総会	施肥防除協会	長崎市	病害虫科	1
6.5	農業共済損害評価会	農業共済連合会	諫早市	場長	1
6.9	果樹技術者協議会総会並びに研修会	果技協	果樹試	場長他	8
6.23	農業試験研究機関会議	会議事務局	諫早市	場長	1
7.7	農協営農指導員協議会総会	協議会事務局	諫早市	場長	1
7.13	農業共済損害評価会	農業共済連合会	諫早市	場長他	3
8.2	農業共済ナシ収穫調査	農業共済連合会	県下	場長他	3
8.3	農林水産高度化事業打合せ	果樹研究所	南島原市	生産技術科	2
8.28	果樹技術者研修会	果技協	長与町	生産技術科	1
8.29	ゆうこう振興検討会議	長崎市	長崎市	育種科	1
9.11	久早生現地確認立ち会い	農林水産省	西海市	育種科	2
10.4	農業共済ミカン収穫調査	農業共済連合会	県下	場長他	2
10.18	病害虫防除展示圃成績検討会	施肥防除協会	長崎市	病害虫科	1
10.18	雑草防除展示圃成績検討会	施肥防除協会	長崎市	生産技術科	1

4) その他農業関係(つづき)

月日	内 容	主 催	場 所	担当科等	果樹試 からの 出席
11.8	農業共済損害評価会	農業共済連合会	諫早市	場長他	2
11.16	ゆうこう振興会議	長崎市	長崎市	場長他	2
12.5	果樹技術者協議会長崎ブロック落葉果樹研修会	果技協	果樹試	生産技術科	3
12.12	「ゆうこう」振興検討会議	長崎市	果樹試	育種科	1
12.19	肥料展示圃成績検討会	施肥防除協会	長崎市	生産技術科	1
1.17	農業共済損害評価会	農業共済連合会	諫早市	場長他	3
1.20	病害虫展示圃設置課題打合せ	施肥防除協会	長崎市	病害虫科	1
1.24	ゆうこう振興検討会議	長崎市	長崎市	育種科	1
2.21	病害虫展示圃設置課題打合せ	施肥防除協会	長崎市	病害虫科	1
2.24	ウメ検討会	事務局	長崎市	場長他	2
3.29	ゆうこう振興検討会議	長崎市	長崎市	育種科	1

## IV. 研究成果の発表

## 1. 刊行物等

## 1) 果樹試験場業務報告

誌名	判名・ページ数	発行部数
平成17年度長崎県果樹試験場業務報告	A 4 45頁	300部 (H18.7発行)

## 2) 果樹試験場研究情報誌

誌名	判名・ページ数	発行部数
かつらぎ通信 第5号	A 4 6頁	800部 (H18.7発行)
かつらぎ通信 第6号	A 4 6頁	500部 (H18.12発行)

## 3) 研究成果情報 第21号 (平成18年10月、九州沖縄農業試験研究推進会議)

分類	成果情報名	担当科
生産現場において実用的に利用され得る技術等	「させぼ温州」の芽かきとジベレリン散布による生理落果の軽減	生産技術科
今後の発展が見込まれる、有望な素材技術、プロトタイプ等	ニホンスモモ「りょうぜん早生」、「李王」、「太陽」間の交配親和性	生産技術科
今後の研究発展の基礎となる新知見等	ウンシュウミカン「原口」における緑葉の分光特性と水分ポテンシャルとの関係	生産技術科

## 4) 第69回九州農業研究発表会専門部会発表要旨集 (平成18年8月、九州農業試験研究機関協議会)

分類	発表論文名	担当科
果樹部会	「させぼ温州」における若齢樹の結実安定法 第2報 ジベレリンの散布時期が生理落果に及ぼす影響	生産技術科

IV. 研究成果の発表

5) 研究成果情報 (平成18年6月、ながさき普及技術情報 第25号)

分類	成果情報名	担当科
普及に移しうる成果	①ヒリュウ台「青島温州」は幼木期から高品質で中玉果実の生産ができる	生産技術科
	②ニホンナシ「豊水」の開花期、成熟期および果実肥大の予測	生産技術科
	③ブドウ「巨峰」無核果処理によるストレプトマイシン液剤の併用効果	生産技術科
	④台風襲来時のカンキツかいよう病防除剤の散布適期	病害虫科
	⑤ハウスミカンにおける物理的防除資材によるアザミウマ類被害軽減	病害虫科
技術指導の参考となる成果	①「させぼ温州」若齢樹の果実肥大と品質の時期別目安値	生産技術科
	②「させぼ温州」の果梗部亀裂の軽減に有効な袋掛け時期	生産技術科
	③露地栽培における中晩生カンキツ「せとか」の袋かけによる果面保護	生産技術科
	④施設栽培ビワ「麗月」の幼木期における樹体の特性	生産技術科
	⑤高糖度で食味がよい早生モモ「ふくえくぼ」	生産技術科
	⑥「りょうぜん早生」スモモ果実は結果枝の長さにかかわらずM玉以上は高糖度である	生産技術科
	⑦長崎県におけるラビットアイ系ブルーベリーの特性	生産技術科
	⑧極早生温州ミカン「久(ひさし)早生」の特性	育種科
	⑨ビワ園におけるオオタバコガの発生消長と有効薬剤	病害虫科

6) 学会誌等発表

発表者名	発表課題名	発表雑誌名
徳嶋知則	香酸カンキツ‘ゆうこう’の果皮および果汁中のフラボノイド	園芸学会雑誌, 第75巻, p. 397
古川 忠	‘させぼ温州’における若齢樹の結実安定法 第2報 ジベレリンの散布時期が生理落果におよぼす影響	園芸学会九州支部研究集録, 第14号, p. 11

IV. 研究成果の発表

6) 学会誌等発表 (つづき)

発表者名	発表課題名	発表雑誌名
古川 忠	ヒリュウ台「青島温州」の早期安定生産のための幼木期の管理法	果樹種苗, 第102号, p. 17
稗圃直史	ビワの省力安定生産技術	果実日本, 61(7), 52-55, 2006. 7
N. Hiehat a, Y. Sat o, S. Fuku da, O. Ter ai and H. Nesumi	Segregation of resistant seedlings to loquat canker ( <i>Pseudomonas syringae</i> pv. <i>eriobotryae</i> ) group C among the hybrids of 'Shiromogi'	27th International Horticultural Congress & Exhibition, 445-446, 2006. 8
稗圃直史	大果で早熟なビワ新品種「涼峰」	農業日誌, 平成19年 (2007), 162-163, 2006. 9
富永由紀子 福田伸二 根角博久 寺井理治	ビワ花らいに含まれる葯数の品種間差	園芸学会雑誌, 75(別2), 89, 2006. 9
稗圃直史 福田伸二 寺井理治	同時期に開花したビワ幼果の耐寒性の品種間差異	園芸学会雑誌, 75(別2), 90, 2006. 9
福田伸二	ビワにおけるゲノム研究の進展と展望 (シンポジウム I : バラ科果樹におけるゲノム研究の進展と展望)	園芸学会雑誌, 75(別2), 42-43, 2006. 9
S. Fukuda, N. Hiehat a, T. Yama moto, Y. T ominaga an d H. Nesum i	Molecular markers linked to the canker resistance gene <i>Pse-a</i> in loquat	Plant & animal genome XV (2007. 1. 13-17, San Diego, CA, USA) , 2007. 1
稗圃直史	新品種の栽培技術 ビワ麗月	果実日本, 62(3), 53-55, 2007. 3
宮崎俊英 村木満宏 早田栄一郎	ハウスミカンにおける近紫外線カットフィルムによるアザミウマ類防除	九州病害虫研究会報、第52巻 p. 100 (講演要旨)
岸本英成 手柴真弓 近藤知弥 宮崎俊英 戸田世嗣 堀江宏彰	九州のカンキツ園におけるカブリダニ類の種構成及び発生パターン	九州病害虫研究会報、第52巻 p. 100 (講演要旨)



IV. 研究成果の発表

6) 学会誌等発表 (つづき)

発表者名	発表課題名	発表雑誌名
岸本英成 手柴真弓 近藤知弥 宮崎俊英 戸田世嗣 堀江宏彰	九州のカンキツ園におけるミヤコカブリダニの発生状況	日本ダニ学会誌、第16巻 p. 39 (講演要旨)
菅 康弘 早田栄一郎	台風来襲時のカンキツかいよう病に対する効果的な薬剤防除時期	九州病害虫研究会報、第52巻 p. 88 (講演要旨)
菅 康弘 福田伸二 富永由紀子 根角博久	ビワ台木用実生苗の地下部に発生したがんしゅ症状	日本植物病理学会報 第73巻 第1号 p. 34 (講演要旨)
古川 忠	果樹試験場 研究トピックス④ 「させぼ温州」の芽かきとジベレリン散布による生理落果軽減技術	H18年4月号「長崎の果樹」誌
田中 実	果樹研究最前線④ 花粉を液体に溶かして散布する受粉方法(溶液受粉)	H18年4月号「長崎の果樹」誌
早田栄一郎	果樹試験場 研究トピックス⑤ 果樹カメムシ類のミカンへの飛来予測	H18年5月号「長崎の果樹」誌
富永由紀子	長崎県におけるビワ利用のあれこれ	H18年5月号「長崎の果樹」誌
稗圃直史	果樹研究最前線⑤ 雌性不稔性による無核カンキツの育成	H18年5月号「長崎の果樹」誌
富永由紀子	果樹試験場 研究トピックス⑥ 日本在来の野生型ビワの特徴	H18年6月号「長崎の果樹」誌
松浦 正 林田誠剛	落葉果樹の夏季管理のポイント	H18年6月号「長崎の果樹」誌
林田誠剛	果樹研究最前線⑥ 果樹の栽培環境における地球温暖化の影響	H18年6月号「長崎の果樹」誌
宮崎俊英	果樹試験場 研究トピックス⑦ 温州ミカンにおけるアカマルカイガラムシの発生消長	H18年7月号「長崎の果樹」誌
菅 康弘	果樹研究最前線⑦ カンキツグリーンング病は北上してくるのか?	H18年7月号「長崎の果樹」誌

IV. 研究成果の発表

6) 学会誌等発表 (つづき)

発表者名	発表課題名	発表雑誌名
林田誠剛	果樹試験場 研究トピックス⑧ 新たに登録された中晩生カンキツ「べにばえ」の果実特性	H18年8月号「長崎の果樹」誌
寺井理治	研究成果の普及加速化	H18年8月号「長崎の果樹」誌
徳嶋知則	果樹研究最前線⑧ カンキツの機能性について	H18年8月号「長崎の果樹」誌
田中 実	果樹試験場 研究トピックス⑨ パイプ補強棚を利用したナシの落果軽減	H18年9月号「長崎の果樹」誌
松浦 正 林田誠剛	落葉果樹の秋季管理のポイント	H18年9月号「長崎の果樹」誌
古川 忠	ヒリュウ台「青島温州」の早期安定生産のための幼木期の管理技術	H18年9月号「長崎の果樹」誌
福田伸二	果樹研究最前線⑨ 遺伝子診断技術	H18年9月号「長崎の果樹」誌
福田伸二	果樹試験場 研究トピックス⑩ 幼葉1枚でビワのがんしゅ病抵抗性を判別する	H18年10月号「長崎の果樹」誌
徳嶋知則	果樹試験場 研究トピックス⑪ 長崎特産香酸カンキツ「ゆうこう」の機能性	H18年11月号「長崎の果樹」誌
古川 忠	果樹試験場 研究トピックス⑫ 「させぼ温州」の果梗部亀裂の軽減に有効な袋掛け時期	H18年12月号「長崎の果樹」誌
林田誠剛 松浦 正	落葉果樹の冬季管理のポイント	H18年12月号「長崎の果樹」誌
富永由紀子	果樹研究最前線⑩ ビワを対象とした薬学的研究	H18年12月号「長崎の果樹」誌
宮崎俊英	果樹試験場 研究トピックス① 温州ミカンにおけるミカンサビダニの発消長	H19年1月号「長崎の果樹」誌
田中 実	果樹試験場 研究トピックス② 高糖度で食味がよい早生モモ「ふくえくぼ」	H19年2月号「長崎の果樹」誌
松浦 正 林田誠剛	落葉果樹の春季管理のポイント	H19年2月号「長崎の果樹」誌

IV. 研究成果の発表

6) 学会誌等発表 (つづき)

発表者名	発表課題名	発表雑誌名
富永由紀子	果樹試験場 研究トピックス⑦ ビワ果肉に含まれるカロテノイド	H19年3月号「長崎の果樹」誌
寺井理治	健康増進に果たす果物の役割	H19年3月号「長崎の果樹」誌
古川 忠	平成19年産温州ミカンの着花(果)過多対策について	H19年3月号「長崎の果樹」誌
富永由紀子	大果で早熟なビワ新品種「涼峰」	H18年5月号「佐賀の果樹」誌

7) 専門誌連載

発表者名	発表誌名	連載内容	連載期間
宮崎俊英	「長崎の果樹」誌	ビワ、落葉果樹の病害虫	H18年4月～19年3月

2. 学会等における口頭、ポスター発表

発表者名	発表課題	発表学会	発表年月
古川 忠	‘させぼ温州’における若齡樹の結実安定法 第2報 ジベレリンの散布時期が生理落果におよぼす影響	九州農業研究	平成18年8月
N. Hiehata, Y. Sato, S. Fukuda, O. Terai and H. Nesiumi	Segregation of resistant seedlings to loquat canker ( <i>Pseudomonas syringae</i> pv. <i>eriobotryae</i> ) group C among the hybrids of ‘Shiromogi’	27th International Horticultural Congress & Exhibition	平成18年8月
徳嶋知則	香酸カンキツ‘ゆうこう’の果皮および果汁中のフラボノイド	園芸学会	平成18年9月
富永由紀子 福田伸二 根角博久 寺井理治	ビワ花らいに含まれる葯数の品種間差	園芸学会	平成18年9月
稗圃直史 福田伸二 寺井理治	同時期に開花したビワ幼果の耐寒性の品種間差異	園芸学会	平成18年9月
福田伸二	ビワにおけるゲノム研究の進展と展望 シンポジウム I : バラ科果樹におけるゲノム研究の進展と展望	園芸学会	平成18年9月
菅 康弘 福田伸二 富永由紀子 根角博久	ビワ台木用実生苗の地下部に発生したがんしゅ症状	九州病害虫研究会並びに日本植物病理学会九州支部	平成18年10月

IV. 研究成果の発表

2. 学会等における口頭、ポスター発表（つづき）

発表者名	発表 課 題	発表学会	発表年月
S. Fukuda, N. Hiehata, T. Yamamoto, Y. Tominaga and H. Nesumi	Molecular markers linked to the canker resistance gene Pse-a in loquat	Plant & animal genome XV	平成19年1月
菅 康弘 宮崎俊英	光反射マルチを利用した温州ミカンの減化学農薬防除体系の検討	九州病害虫研究会	平成19年2月
宮崎俊英	ミカンサビダニ越冬量と翌年発生量の関係および防除対策	九州病害虫研究会	平成19年2月
菅 康弘 宮崎俊英 村木満宏	ハウスビワの果実腐敗に対する耕種的対策の効果	日本植物病理学会	平成19年3月

3. マスコミ等を通じた研究成果の発表

月日	内 容	新聞社、放送局	担当科
4. 4 4. 10 4. 17 4. 25 4. 26 4. 27 4. 28	香酸カンキツ「ゆうこう」について 「種なしビワ」等について ビワ「麗月」について ブドウ無核栽培の省力化技術 高機能性ビワ発酵茶 高機能性ビワ発酵茶 香酸カンキツ「ゆうこう」について（写真提供）	NHK（テレビ） 和歌山放送（ラジオ） 農経新聞社 日本農業新聞社 テレビ長崎（テレビ） 長崎新聞社他 長崎文化放送（テレビ）	育種科 育種科 育種科 生産技術科 生産技術科 生産技術科 育種科
5. 3 5. 8 5. 23	高機能性ビワ発酵茶 高機能性ビワ発酵茶（ビワ葉、果実提供） 「させば温州」の結実安定法	長崎放送（テレビ） NHK（テレビ） 日本農業新聞社	生産技術科 生産技術科 生産技術科
6. 13	ビワの新品種、ビワの育種について	長崎文化放送（テレビ）	育種科
8. 6	害虫「アザミウマ」からハウスミカンを守れ	長崎新聞社	病害虫科
9. 22	園芸学会秋季大会開催にともなう取材	日本農業新聞社	場長
10. 24	ハウスミカンのアザミウマ類被害軽減	日本農業新聞社	病害虫科
12. 3 12. 12	おいしく収穫しやすいミカンづくり カンキツ「せとか」の袋掛け栽培法	長崎新聞社 日本農業新聞社	生産技術科 生産技術科
1. 26	ミカンの裂果について	TBS番組制作会社（テレビ）	生産技術科

IV. 研究成果の発表

4. 地区別報告会における研究成果の発表

月日	関係普及センター	場 所	発 表 課 題	発表者名
5. 18	県央	大村市	①カンキツ類の夏季のかん水技術について ②「させぼ温州」の安定生産生産技術について	生産技術科 古川 忠 生産技術科 古川 忠
5. 19	長崎	西海市西彼町	①ヒリュウ台青島温州の生産技術について ②「させぼ温州」の生産技術対策について	生産技術科 古川 忠 生産技術科 古川 忠
5. 30	県北	佐世保市	①「させぼ温州」の安定生産技術について	生産技術科 古川 忠
11. 21	島原	南島原市有家町	①ナシ大玉、高品質果実安定生産法	生産技術科 田中 実
11. 24	島原	南島原市有家町	①モモの新品種「ふくえくぼ」安定生産法	生産技術科 田中 実

5. 長崎県果樹技術者協議会研修会における研究成果の発表

月日	場 所	発 表 課 題	発表者
6. 9	大村市 (果樹試験場)	①ヒリュウ台「青島温州」は幼木期から高品質で中玉果実の生産ができる ②ハウスミカンにおける物理的防除資材によるアザミウマ類被害軽減 ③「させぼ温州」若齢樹の果実肥大と品質の時期別目安値 ④「させぼ温州」の果梗部亀裂の軽減に有効な袋掛け時期 ⑤露地栽培における中晩生カンキツ「せとか」の袋かけによる果面保護	生産技術科 古川 忠 病害虫科 宮崎俊英 生産技術科 古川 忠 生産技術科 古川 忠 生産技術科 林田誠剛

2. 職員の研修

月日	内 容	主 催	場 所	担当科等	果樹試 からの 出席
6.21	知的財産研修会	科学技術振興 課	果樹試	場長他	15
6.26 ~27	WORD活用研修	人事課	長崎市	育種他	2
7.13	初級マネジメント研修	人事課	長崎市	育種他	3
7.18 ~19	中級マネジメント研修	人事課	長崎市	育種科	1
7.26 ~27	班長研修	人事課	長崎市	病害虫科	1
7.31 ~8.4	人材育成プログラム(インターンシップ)	科学技術振興 課	長崎市	生産技術科	1
8.8 ~9	上級マネージメント研修	人事課	長崎市	次長	1
8.10	管理職員研修	人事課	長崎市	場長	1
8.11	目標管理研修	人事課	長崎市	次長	1
8.31	トップセミナー	人事課	長崎市	場長	1
9.1	ライフプランセミナー	職員厚生課	長崎市	生産技術科	1
9.8	知的財産研修会	科学技術振興 課	長崎市	育種科	1
9.28	知的財産研修会	科学技術振興 課	長崎市	育種科	1
10.3	シンクロトロン光学研究センター研修	科学技術振興 課	鳥栖市	研究企画室	1
10.10	10年目研修	人事課	長崎市	育種科	1
10.10	班長研修	人事課	長崎市	生産技術科	1
10.10 ~13	人材育成プログラム(インターンシップ)	科学技術振興 課	長崎市	生産技術科	1
10.26	マネジメント研修	人事課	長崎市	生産技術科	1
10.27	知的財産研修会	科学技術振興 課	長崎市	育種科	1
10.30	キャリアデザイン研修	人事課	長崎市	生産技術科	2
10.31 ~12.29	ブドウウイルス検定方法の修得	果樹試験場	東広島市	生産技術科	1
11.5 ~18	先端技術・バイオテクノロジー研修	農業経営課	静岡市	育種科	1
11.28 ~12.9	先端技術・バイオテクノロジー研修	農業経営課	静岡市	生産技術科	1
1.15	トップセミナー	人事課	長崎市	場長	1
1.15	新規テーマ立案セミナー	科学技術振興 課	長崎市	生産他	2

2. 職員の研修(つづき)

月日	内 容	主 催	場 所	担当科等	果樹試 からの 出席
1.17 ~19	農業中核研究員養成研修	農林水産省	つくば市	生産技術科	1
1.18 ~19	ライフプランセミナー	職員厚生課	長崎市	場長	1
2.7 ~9	人材育成プログラム(インターンシップ)	科学技術振興 課	長崎市	病害虫科	1
2.19 ~23	人材育成プログラム(インターンシップ)	科学技術振興 課	長崎市	病害虫科	1
3.7	民間企業研修(三菱重工業)	科学技術振興 課	長崎市	場長他	2
3.16	会計職員研修会	会計課	長崎市	総務課	1

## VI. 気象

## 1. 長崎県果樹試験場気象表

		平成 18 年								平 年 値						
月	半旬	気 温 (°C)			地温(°C)	降水量	日射量	湿 度	風 速	気 温 (°C)			地 温 (°C)			降水量
		平 均	最 高	最 低	20cm	(mm)	(MJ)	(%)	(m/sec)	平 均	最 高	最 低	10cm	30cm	50cm	(mm)
4月	1	13.0	18.4	6.7	14.6	78.0	9.7	70.7	2.7	12.2	17.5	7.3	14.0	14.2	13.9	14.4
	2	14.4	19.7	9.2	15.6	131.5	14.2	63.3	2.5	13.6	18.6	9.3	15.2	15.1	14.7	35.2
	3	14.4	18.3	11.9	16.7	55.5	10.7	79.6	2.1	14.1	19.0	9.4	15.7	15.8	15.3	22.3
	4	18.8	19.3	8.5	16.3	2.5	21.6	55.0	3.2	15.0	20.2	10.4	16.7	16.5	16.0	24.8
	5	12.7	17.1	9.4	16.1	18.5	18.4	64.3	2.0	15.6	21.1	11.1	17.5	17.4	16.8	22.0
	6	15.7	21.1	10.5	17.3	2.5	19.2	62.8	2.1	16.8	22.1	12.1	18.4	18.2	17.5	28.5
	平均	14.0	19.0	9.4	16.1	288.5	15.6	66.0	2.4	14.6	19.8	9.9	16.2	16.2	15.8	147.3
5月	1	19.8	25.4	14.9	19.7	1.0	21.4	61.4	2.6	17.1	22.0	12.9	19.0	18.9	18.3	34.0
	2	19.6	23.5	16.0	20.2	102.0	10.2	80.5	2.7	18.1	22.8	13.5	19.6	19.5	18.8	27.9
	3	17.5	22.1	13.7	20.2	24.5	14.4	69.1	1.5	18.8	23.5	14.2	20.4	20.2	19.6	33.2
	4	18.7	22.5	15.7	19.7	125.0	10.1	81.8	1.8	18.5	23.6	13.8	20.6	20.5	19.9	37.5
	5	20.9	27.5	14.6	21.3	19.5	19.9	64.6	2.1	19.7	24.7	14.6	21.5	21.2	20.6	17.1
	6	20.0	24.3	16.7	20.8	13.5	12.6	70.2	2.2	20.4	25.2	15.7	22.2	21.9	21.2	26.5
	平均	19.4	24.2	15.3	20.3	285.5	14.7	71.2	2.1	18.8	23.6	14.1	20.5	20.3	19.7	176.1
6月	1	23.4	31.4	17.2	22.2	0.0	19.6	57.8	3.9	21.2	26.0	16.6	22.8	22.5	21.6	30.1
	2	22.4	29.2	17.6	22.7	16.0	16.7	65.0	4.4	21.7	26.0	17.3	23.4	23.1	22.4	34.5
	3	23.8	30.0	19.1	22.6	49.0	16.2	68.7	6.0	22.9	26.1	18.1	23.7	23.4	22.8	42.0
	4	23.8	31.3	18.2	23.2	14.5	20.5	69.1	3.8	22.5	26.5	19.0	24.2	23.8	23.3	61.3
	5	25.1	28.3	22.6	24.2	143.0	9.4	79.8	6.3	22.9	26.5	19.7	24.5	24.2	23.7	71.3
	6	24.4	28.1	21.6	24.3	192.5	9.2	82.4	5.9	23.7	27.0	20.7	24.9	24.6	24.1	101.3
	平均	23.8	29.7	19.4	23.2	415.0	15.3	70.5	5.1	22.3	26.3	18.6	24.9	23.6	23.0	340.4
7月	1	25.4	28.1	22.9	24.9	89.5	9.7	81.1	3.4	24.6	27.8	21.7	25.7	25.3	24.6	69.0
	2	26.8	30.5	24.2	25.6	23.0	12.7	73.7	3.2	25.5	29.1	22.4	27.1	26.4	25.5	53.8
	3	29.9	35.3	26.4	27.1	0.0	22.1	64.5	2.8	26.1	29.5	23.2	26.8	27.0	26.2	48.5
	4	27.4	29.7	26.2	27.2	63.5	9.2	77.4	3.9	26.5	30.2	23.3	27.9	27.3	26.7	68.7
	5	26.1	29.7	24.0	25.9	79.5	7.9	80.2	1.6	27.3	31.2	23.9	28.7	28.2	27.3	39.4
	6	29.4	35.5	24.7	27.8	0.0	25.6	65.1	2.1	27.6	31.6	23.9	28.9	28.5	27.7	40.2
	平均	27.6	31.6	24.7	26.5	255.5	14.9	73.4	2.8	26.3	29.9	23.1	27.5	27.1	26.3	319.6
8月	1	29.9	37.9	24.3	28.4	8.5	17.5	71.7	2.6	27.7	31.9	24.1	29.5	28.9	28.2	19.9
	2	30.8	38.4	25.6	29.0	11.0	20.7	69.2	2.2	27.2	31.5	23.5	29.1	28.9	28.3	39.8
	3	30.1	36.9	25.7	29.3	2.5	21.1	72.5	1.9	27.4	31.5	23.7	29.0	28.7	28.6	26.7
	4	27.9	33.8	24.5	28.4	161.5	16.4	71.6	2.4	27.1	31.5	23.8	29.2	28.9	28.3	29.5
	5	30.0	32.7	25.1	28.9	18.0	11.7	77.2	2.2	26.7	31.0	23.1	28.7	28.6	28.2	34.5
	6	27.6	31.1	24.1	28.8	134.0	19.3	69.3	1.8	26.5	31.6	22.9	28.3	28.3	28.0	60.7
	平均	29.9	36.1	24.9	28.8	335.5	17.8	71.8	2.2	27.1	31.3	23.5	29.0	28.7	28.3	211.1
9月	1	26.8	33.1	22.9	28.3	1.5	14.3	69.3	1.5	25.5	29.9	21.9	27.8	27.9	27.8	39.4
	2	26.6	32.8	22.4	28.3	2.0	13.9	68.5	1.4	25.2	29.4	21.3	27.1	27.4	27.4	36.9
	3	23.1	28.0	19.7	26.1	47.5	10.1	70.0	1.4	24.1	28.5	20.3	26.2	26.7	26.8	34.2
	4	24.4	30.6	19.7	25.6	27.0	12.5	69.7	2.9	23.3	27.8	19.3	25.6	26.1	26.3	23.8
	5	23.4	31.8	17.0	26.2	0.0	19.8	56.1	1.8	22.5	26.8	18.8	24.9	25.6	25.6	28.8
	6	22.9	31.6	16.2	25.7	0.0	18.7	55.4	1.7	21.4	25.9	17.3	24.0	24.7	25.0	28.7
	平均	24.6	31.3	19.6	26.7	78.0	14.9	64.8	1.8	23.7	28.1	19.8	25.9	26.4	26.5	191.8

平年値は1971年～2000年の平均



VI. 気 象

		平成 18 年								平 年 値						
月	半旬	気 温 (°C)			地温(°C)	降水量 (mm)	日射量 (MJ)	湿 度 (%)	風 速 (m/sec)	気 温 (°C)			地 温 (°C)			降水量 (mm)
		平 均	最 高	最 低	20cm					平 均	最 高	最 低	10cm	30cm	50cm	
10月	1	22.7	30.2	16.9	25.2	1.5	14.6	64.1	1.5	20.9	25.9	16.6	23.4	24.1	24.4	10.5
	2	21.6	30.0	15.9	24.7	0.0	16.5	54.4	2.2	19.6	24.2	15.3	22.1	23.2	23.7	10.6
	3	22.3	32.0	15.8	24.4	0.0	15.6	55.3	1.8	19.4	24.3	15.0	21.5	22.5	22.7	17.6
	4	22.2	31.0	16.0	24.2	0.0	13.9	55.8	1.8	18.2	22.9	13.8	20.5	21.7	22.2	17.0
	5	20.7	27.6	15.6	23.0	11.5	12.3	60.9	2.1	17.2	22.3	12.5	19.4	20.7	21.4	8.0
	6	19.6	28.6	13.3	22.6	0.0	15.4	57.5	1.8	16.3	21.1	12.0	18.7	19.9	20.6	17.4
	平均		21.4	29.8	15.5	24.0	13.0	14.7	58.0	1.9	18.6	23.5	14.2	20.9	22.0	22.5
11月	1	18.2	26.8	11.3	21.4	0.0	13.9	54.2	2.2	15.4	20.6	10.9	17.5	18.9	19.5	11.5
	2	17.2	22.1	13.1	20.0	51.5	8.8	61.8	2.9	15.2	20.2	11.2	17.2	18.4	19.0	12.9
	3	14.4	20.7	8.4	17.6	25.5	9.7	60.5	2.3	13.9	18.5	10.0	16.1	17.5	18.3	11.1
	4	13.2	18.7	9.8	16.7	19.5	6.4	67.0	1.6	12.8	17.4	8.7	15.1	16.6	17.5	13.0
	5	14.0	19.9	10.2	16.1	26.5	7.0	64.0	2.5	11.4	16.2	6.9	13.6	15.5	16.6	14.8
	6	14.0	18.9	10.3	16.6	17.0	6.2	70.5	1.4	10.5	15.2	6.6	13.0	14.6	15.7	12.2
	平均		15.2	21.2	10.5	18.1	140.0	8.7	63.0	2.1	13.2	18.0	9.1	15.4	16.9	17.8
12月	1	8.4	15.2	4.6	14.6	1.0	7.9	56.0	2.4	9.7	14.5	5.6	11.9	13.6	14.7	8.3
	2	11.7	17.4	7.9	14.2	17.0	6.8	69.7	1.5	9.2	14.1	5.4	11.4	12.9	14.1	11.1
	3	11.1	16.1	7.5	14.3	8.5	5.9	71.8	1.5	8.1	12.7	4.2	10.5	12.3	13.4	6.3
	4	8.4	14.9	3.9	12.8	11.0	7.7	62.2	2.1	7.6	12.2	3.8	9.9	11.5	12.8	10.3
	5	10.0	17.9	4.4	12.7	0.0	8.8	62.3	1.7	7.3	12.0	3.7	9.5	11.0	12.2	9.6
	6	7.7	14.7	2.9	12.3	0.0	8.3	58.9	2.6	6.8	11.4	2.9	8.9	10.4	11.7	10.0
	平均		9.5	16.0	5.1	13.4	37.5	7.6	63.3	2.0	8.1	12.8	4.3	10.4	11.9	13.1

		平成 19 年								平 年 値						
月	半旬	気 温 (°C)			地温(°C)	降水量 (mm)	日射量 (MJ)	湿 度 (%)	風 速 (m/sec)	気 温 (°C)			地 温 (°C)			降水量 (mm)
		平 均	最 高	最 低	20cm					平 均	最 高	最 低	10cm	30cm	50cm	
1月	1	9.7	15.0	5.9	11.8	12.0	5.8	62.3	2.0	6.5	11.3	2.8	8.7	10.1	11.3	13.5
	2	6.3	11.1	2.0	10.6	5.5	6.0	57.3	2.7	6.4	10.8	2.8	8.3	9.8	10.5	9.3
	3	5.9	13.4	0.5	10.0	0.0	8.8	55.1	2.0	5.7	10.0	2.2	7.9	9.4	10.4	12.2
	4	8.9	14.6	4.5	10.8	7.0	7.4	62.0	1.8	5.5	9.8	1.9	7.6	9.1	10.2	9.5
	5	8.2	14.7	3.3	10.8	0.0	8.0	58.3	1.7	5.5	9.8	1.8	7.5	8.8	9.9	15.1
	6	6.9	12.7	2.7	10.7	3.0	8.4	59.5	2.2	5.0	9.8	1.3	7.4	8.7	9.7	6.3
	平均		7.6	13.6	3.1	10.8	27.5	7.4	59.1	2.1	5.8	10.2	2.1	7.9	9.3	10.3
2月	1	6.3	12.7	1.1	9.6	1.0	9.1	59.5	2.1	5.2	9.6	1.5	7.3	8.6	9.5	12.4
	2	12.7	19.0	7.4	12.4	10.5	8.6	68.8	1.9	5.7	10.3	2.0	7.7	8.8	9.6	9.8
	3	9.5	16.2	3.4	12.6	26.0	13.0	59.1	3.0	6.9	11.7	2.7	8.2	9.1	9.8	14.7
	4	9.8	16.2	4.6	12.1	21.5	9.5	67.8	1.5	6.6	11.3	2.8	8.6	9.4	10.1	22.2
	5	10.3	18.7	4.5	12.9	11.5	12.6	59.6	1.6	6.7	11.4	2.9	8.8	9.6	10.2	16.5
	6	12.2	20.0	5.2	13.3	0.0	16.3	53.0	1.8	6.9	11.5	3.0	9.0	9.8	10.3	10.0
	平均		10.0	17.0	4.3	12.1	70.5	11.2	61.9	2.0	6.3	11.0	2.5	8.3	9.2	9.9
3月	1	-	-	-	14.7	33.0	13.9	-	2.5	7.7	12.4	3.4	9.4	10.3	10.7	16.1
	2	-	-	-	13.2	2.5	14.1	-	2.2	8.8	13.9	4.4	10.3	10.8	11.1	15.8
	3	-	-	-	12.9	21.0	14.2	-	2.3	9.2	14.0	4.9	10.8	11.4	11.6	23.9
	4	10.0	15.5	2.8	12.6	0.0	14.6	40.4	2.5	9.8	14.8	5.3	11.4	12.0	12.1	16.1
	5	12.9	18.8	6.5	14.2	47.5	16.4	61.1	2.5	10.4	15.3	6.2	12.2	12.7	12.7	21.2
	6	16.1	21.3	9.7	16.6	4.5	15.8	66.5	2.8	11.6	16.2	7.4	13.0	13.3	13.2	24.4
	平均		9.4	19.8	7.8	14.1	108.5	14.9	62.1	2.5	9.6	14.4	5.3	11.3	11.8	12.0

平年値は1971年～2000年の平均

印 刷 平成 1 9 年 1 1 月

発 行 平成 1 9 年 1 1 月

編 集 長崎県果樹試験場

発行人 濱口 壽幸

発行所 長崎県果樹試験場

〒 856-0021 長崎県大村市鬼橋町 1 3 7 0

TEL 0957-55-8740

FAX 0957-55-6716

印刷所 有限会社 康真堂印刷